



京都の自然 200選

(植物部門)



京都府では、平成2年7月に、優れた自然環境及び文化遺産などの貴重な歴史的環境を保全するとともに、府民と自然とのふれあいの場の創出や環境保全の意識の高揚を図り、豊かな京都を将来の府民に引き継ぐことを目的に「京都府緑と文化の基金」を設置いたしました。

この基金事業の一環として、「京都の自然200選」選定事業を実施することとし、最初の取組として植物部門50選を選定いたしましたが、この度、広く府民の皆様方に選定植物について知っていただき、身近な自然に対する関心を深めていただくため、「京都の自然200選（植物部門）」の紹介冊子を作成いたしました。

ここに収録した植物は、いずれも地域の人々に親しまれ、また、地域のシンボル的なものばかりです。

この冊子が広く親しまれ、自然環境保全に対する啓発に役立てば幸いに存じます。

平成3年10月

京都府知事

巻頭一

■ INDEX ■

選定対象植物一覧 2

選定植物50選 5

その他の選定対象植物19点 31

[参考資料]
1 市町村推薦植物一覧 37

2 「京都の自然200選選定委員会」 委員名簿 38

選定対象植物一覧

選定植物 50 選

- 京都市 ① 阿弥陀寺の「古知谷のカエデ」
② 峰定寺の「花背の三本スギ」
③ 金閣寺の「イチイガシ」
④ 青蓮院の「クスノキ」
長岡京市 ⑤ 光明寺の「ビャクシン」
宇治市 ⑥ 東笠取の「カヤ」
城陽市 ⑦ 寺田小学校の「クヌギ」
久御山町 ⑧ 雙栗神社の「クスノキ」
八幡市 ⑨ 石清水八幡宮の「クスノキ林」
⑩ 石清水八幡宮の「タブノキ」
田辺町 ⑪ 昭岡神社の「スタジイ」
井手町 ⑫ 木津川堤防沿の「国道のエノキ」
宇治田原町 ⑬ 慈定寺の「常緑・落葉広葉樹混生林」
木津町 ⑭ 相楽神社の「ケヤキ」
加茂町 ⑮ 海住山寺の「ヤマモモ」
笠置町 ⑯ 有市の「神のスギ」
和束町 ⑰ 八坂神社の「大スギさん」
精華町 ⑱ 来迎寺の「クスノキ」

- 南山城村 ⑯ 福常寺の「ヒノキ」
亀岡市 ⑯ 平の沢公園の「オニバス」
⑯ 国分寺の「乳イチョウ」
㉑ 與能神社の「社叢林」
京北町 ㉓ 白山神社の「シクバネガシ」
美山町 ㉔ 大原神社の「ケヤキ」
國部町 ㉕ 朝倉神社の「千妻の大スギ」
八木町 ㉖ 八木の「黒住の大ケヤキ」
㉗ 日吉神社の「タネスギ」
丹波町 ㉘ 丸手神社の「アラカシ」
㉙ 須知の「源水の大スギ」
日吉町 ㉚ 笛吹神社の「スギ」
瑞穂町 ㉛ 賀美八幡宮の「スギ・ヒノキ並木」
和知町 ㉜ 仏主の「6種の木が宿る
カツラ(七色の木)」
綾部市 ㉝ 光明寺の「幻の大トチ」
福知山市 ㉞ 長安寺の「薬師如来御靈木
(授乳のイチョウ)」

- 三和町 ㉟ 藤水満宮の「モミ」
夜久野町 ㉟ 大歳神社の「イチョウ」
大江町 ㉟ 南有路の「オノ神のフジ」
㉟ 天岩戸神社の「暖温帯植物群」
舞鶴市 ㉟ 金剛院の「千年ガヤ」
宮津市 ㉟ 成相寺の「逆スギ」
加悦町 ㉟ 竜の「千年ツバキ」
岩滝町 ㉟ 権現山の「大シイ」
伊根町 ㉟ 青島の「シイ林」
野田川町 ㉟ 神宮寺の「コウヤマキ」
峰山町 ㉟ 縁城寺の「シイ林」
大宮町 ㉟ 五十河の「内山ブナ林」
網野町 ㉟ 生王部神社の「スタジイ」
丹後町 ㉟ 萬福寺の「文殊のマツ」
弥栄町 ㉟ 木橋の「スタジイ(荒神さん)」
久美浜町 ㉟ 甲山の「ヒシ(おーくのフシ)」

その他の選定対象植物 19 点

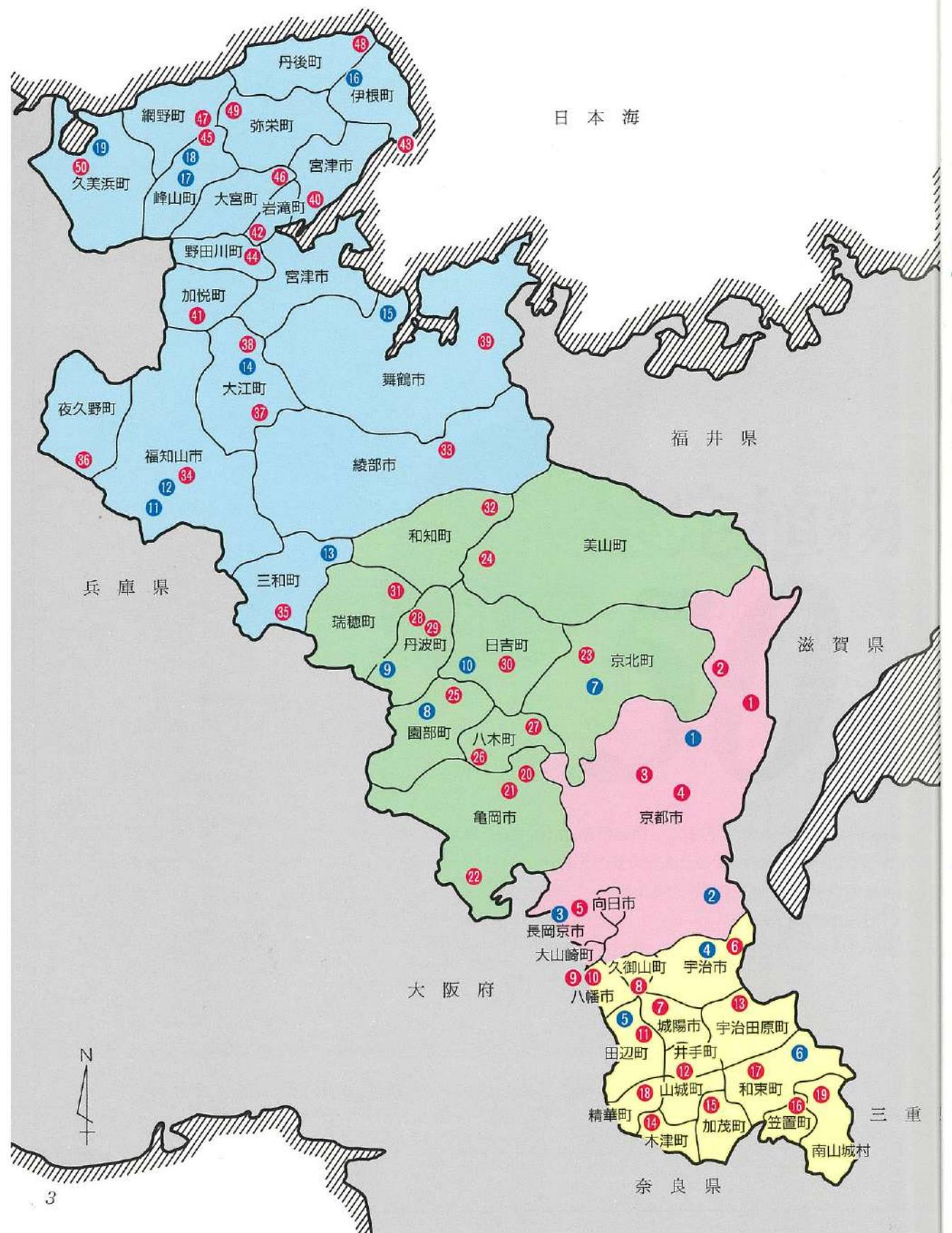
●選定植物50選とともに府民投票の対象となった植物

- 京都市 ① 貴船神社の「奥の院の桂」
② 醍醐寺の「シイ林」
長岡京市 ③ 净土谷の「ヤマモモ」
宇治市 ④ 藏林寺の「ムクノキ」
田辺町 ⑤ 棚倉孫神社の「ケヤキ」
和束町 ⑥ 大智寺の「カヤ」
京北町 ⑦ 正法寺の「カヤ」

- 園部町 ⑧ 河原町の「観音さんのケヤキ」
丹波町 ⑨ 净光寺の「イチョウ並木」
日吉町 ⑩ 志波賀神社の「スギ」
福知山市 ⑪ 大歳神社の「ケヤキ」
⑫ 天照玉命神社の「スギ」
三和町 ⑬ 大原神社の「大スギ」
大江町 ⑭ 皇大神社の「竜灯のスギ」

- 舞鶴市 ⑯ 白杉の「ケヤキ」
伊根町 ⑯ 寺領の「乳垂イチョウ」
峰山町 ⑯ 常教寺の「サルスベリ」
㉟ 吉原権現山の「スギ林」
久美浜町 ㉟ 永徳寺の
「コウヨウザン(ホウ杉)」

選定対象植物分布図





選定植物 50選

京都の自然200選(植物部門)、ここに集まった木々や植物群落は、
いつも人の近くであたたかな息づきを響かせてきました。
心を和ませ、多くの人々に愛されてきた自然。
一つ一つそっと手を触れるように、
これからもっと身近に感じていきたいと思います。

渓流を望む古知谷のカエデ。

左京区大原古知平町の阿弥陀寺。洛北の仙境に生立する孤立木として知られる楓。植物名をイロハカエデ、又はタカオカエデといい、"古知谷のカエデ"の名で親しまれてきた。渓流に近く砂礫質と腐食に富んだ土壤に恵まれ、周辺にはリョウメンシダ、ヤマアジサイなどがゆるやかな傾斜地を覆っている。市の天然記念物の指定を受けるとともに、巨樹・名木として登録されている。

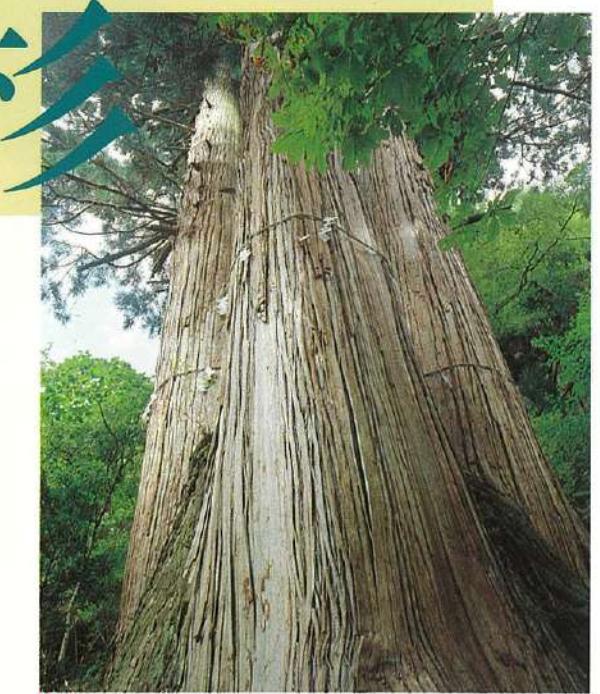
いろは 楓



- ① ●樹種／イロハカエデ
●所在地／京都市左京区大原古知平町
●所有者(管理者)／阿弥陀寺
- 形態／単木
●測定値／幹周：372cm
樹高：18m

最大級の巨樹"花背の三本スギ"。

左京区花背原地町の峰定寺の"花背の三本スギ"は、市の巨樹・名木として登録され、府の巨樹・巨木林調査では、幹周17.8mと府内でも最大級である。一方を石積に支えられながら、谷川に接する渓足の適潤地に根を張っている。土壤はやや湿った森林褐色土で、周囲はスギ人工林であるが、トチノキやカツラ、チドリノキ、キブシが生え、地床にはツリフネソウやアキギリが花を付ける。



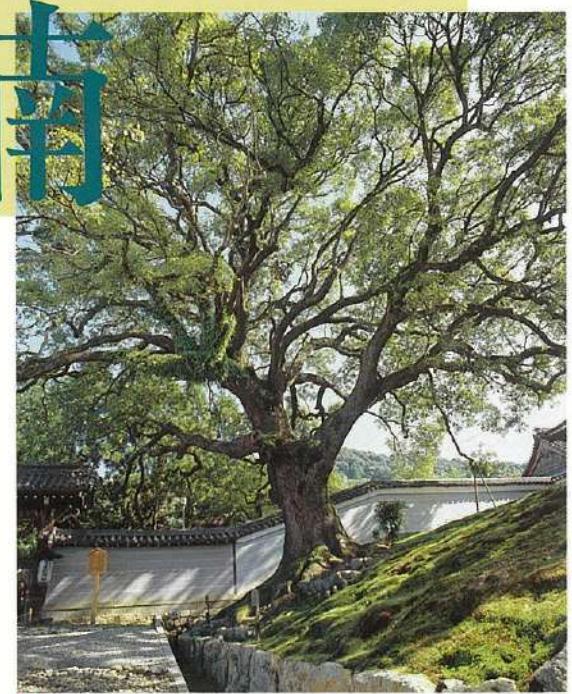
- ② ●樹種／スギ
●所在地／京都市左京区花背原地町
●所有者(管理者)／峰定寺
- 形態／単木
●測定値／幹周：1779cm
樹高：36m

金閣寺のイチイガシ。

これまでに金閣寺を訪れる数多くの人々を見てきたイチイガシ。寺周辺にある照葉樹の高木として貴重である。地表はスギゴケで覆われた平坦地で、アカマツやカエデなどに囲まれている。土壤は適潤の森林褐色土。市の天然記念物の指定を受けるとともに、巨樹・名木として登録されている。

一位 檻

楠

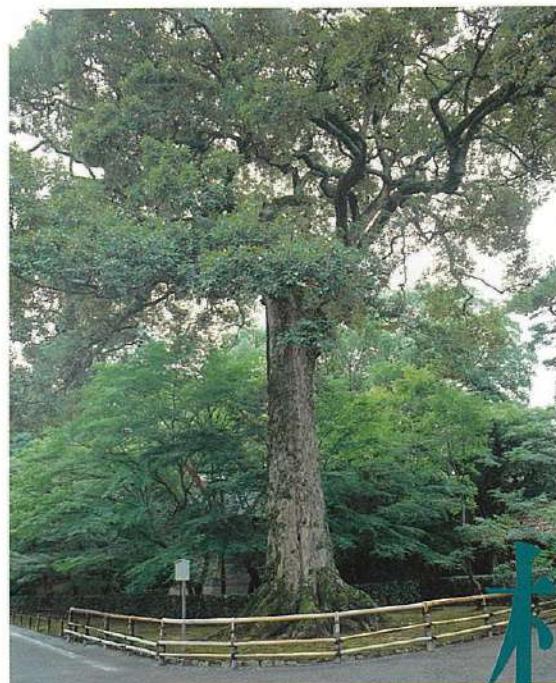


- ④ ●樹種／クスノキ
●所在地／京都市東山区粟田口三条坊町
●所有者(管理者)／青蓮院
- 形態／単木
●測定値／幹周：587cm
樹高：24m



寺の象徴、青蓮院のクスノキ。

東山区粟田口三条坊町の青蓮院。北門の南側の傾斜地上にあり、周囲の地表は苔で覆われている。数百年の樹齢を保つて、寺院の景観に溶け込みながら今も時代の重みを感じさせて悠悠と枝葉を茂らせている。市の天然記念物に指定されるとともに、巨樹・名木として登録されている。土壤は森林褐色土で、表土の苔は、クスノキの生育を助けている。

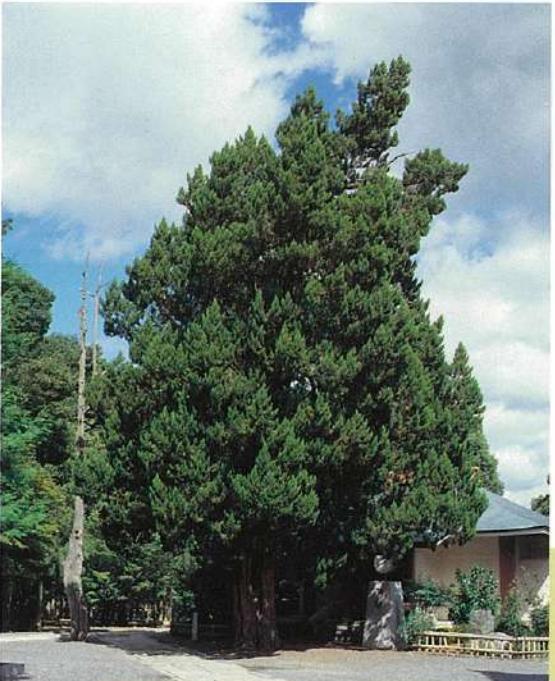


- ③ ●樹種／イチイガシ
●所在地／京都市北区金閣寺町
●所有者(管理者)／鹿苑寺
- 形態／単木
●測定値／幹周：491cm
樹高：20m

四百歳のビャクシンの巨樹。

長岡京市の西山北部の麓、深遠な緑に囲まれた光明寺の一画に、古くから人々に親しまれているビャクシンがそびえている。樹齢は400～500年、高さ15m、幹周3・88m、根元では4・65mもあるという大木である。通常は幹周1～2mとされているが、これほどの巨樹は珍しく、学術的にも高い価値を有している。市の天然記念物に指定されている。

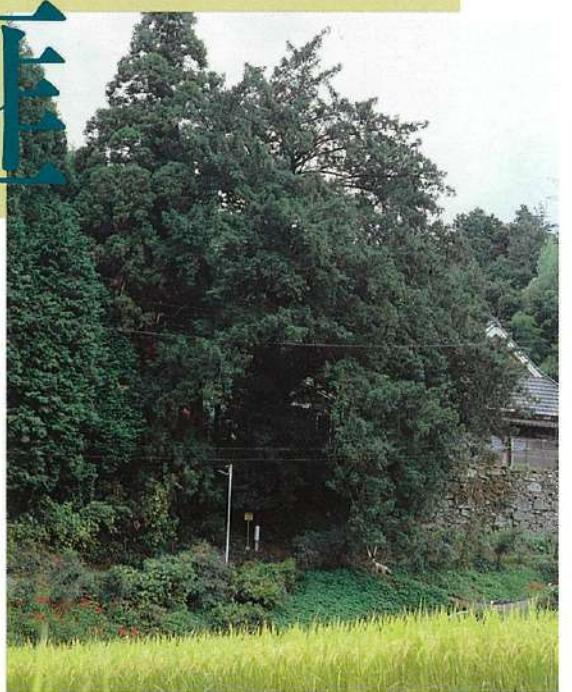
柏 樟



●樹種／ビャクシン
●所在地／長岡京市粟生西条内
●所有者(管理者)／光明寺

●形態／単木
●測定値／幹周：388cm
樹高：15m

榧



●樹種／カヤ
●所在地／宇治市東笠取稻出
●所有者(管理者)／個人

●形態／単木
●測定値／幹周：490cm
樹高：26m

地域と小学校の象徴、クヌギ。

城陽市の平野部、市立寺田小学校校庭に生立するクヌギ。地域やこの学校のシンボルであり、「寺田健児の歌」にも歌われていることから、クヌギの名は小学校育友会会報の名称ともなっている。市内でも有数の巨樹で、古代の植生を今に伝える貴重なものとして府の天然記念物に指定されている。校庭のクヌギの木にはカナブンやハナムグリ、チヨウなどが群れ憩い、貴重な自然となつていている。

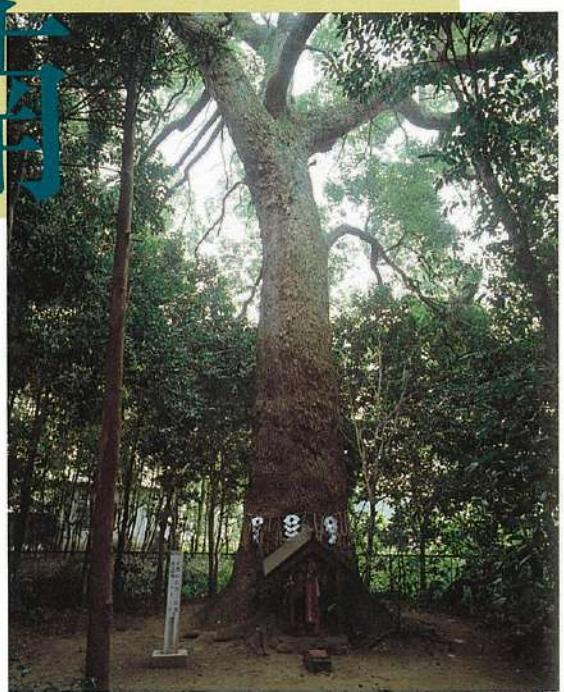
櫟



●樹種／クヌギ
●所在地／城陽市寺田北山田
●所有者(管理者)／城陽市

●形態／単木
●測定値／幹周：356cm
樹高：15m

楠



●樹種／クスノキ
●所在地／久世郡久御山町大字佐山小字
双栗
●所有者(管理者)／雙栗神社

●形態／単木
●測定値／幹周：525cm
樹高：30m

雙栗神社のクスノキ。

久世郡久御山町、重要文化財として知られる雙栗神社。その神木として古くから伝わるクスノキ。根本に稻荷社がまつられており、地域住民の信仰を集めている。この地域は低地にあって洪水常襲地であることから比較的大木が少なく、町では貴重な木として大切に保護されている。表土・次層とともに水積河成の砂質で、本津川の堆積土である。本殿周辺にはクスノキのほか多くのやぶ椿が生育し、人々の目を楽しませている。

宇治市東笠取稻出のカヤは、府内に生育するものの中でも有数の巨木。その雄大に茂るカヤの姿は地域住民に古くから親しまれ、生育状況は良好である。株元の周囲にはヒガンバナの群落とシダが生育している。

水田に映るカヤの木。

石清水八幡宮のクスノキ林。

京都盆地の南、三川合流点の南にある八幡市の雄徳山(男山)。この標高140mほどの山は平安初期に石清水八幡宮が建立されて以来神域として保護されてきたため、比較的人手の加わっていない林が残っている。クスノキ林はその一つに数えられ、中でも八幡宮御文庫のクスノキは幹周6・97m、樹高26m、樹冠40mという巨木で、府の天然記念物に指定されている。また京都府歴史的自然環境保全地域にも指定されている。

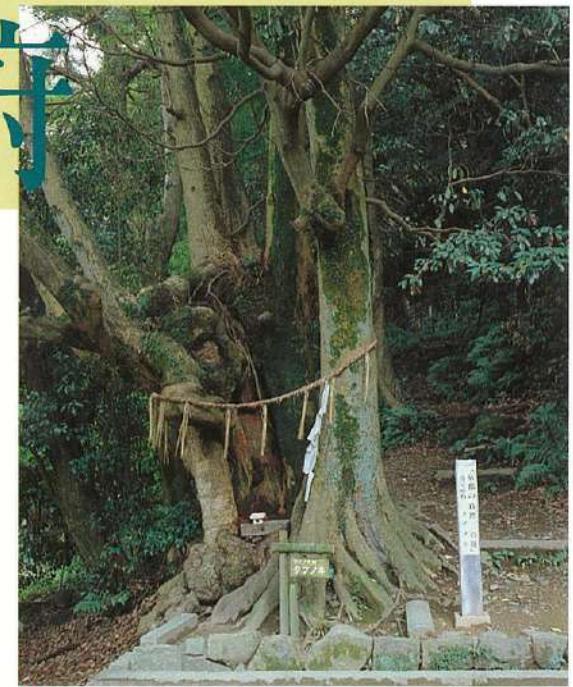


楠林

- ⑨
●樹種／クスノキ
●所在地／八幡市八幡高坊
●所有者(管理者)／石清水八幡宮

木柵

石清水八幡宮の神域として保護されている八幡市雄徳山(男山)。京都府歴史的自然環境保全地域の中に入り、高良神社の神木として生育しているタブノキは樹齢約700年の大木である。根回りは7・5m、樹高約24m、樹冠は約30mで、全国的にもまれな巨樹である。男山は、地表部は多少浸触されているが土層は厚く、腐食質に富む適潤性褐色森林土で、優れた森林土壤を成している。



- ⑩
●樹種／タブノキ
●所在地／八幡市八幡高坊
●所有者(管理者)／石清水八幡宮

すだ椎

鎮守の森のスダジイ。

綾喜郡田辺町飯岡は、地域全体が高木、竹林、茶畠などで覆われている小高い丘で、その中の東原には町の鎮守である昨岡神社がある。境内にはこのスダジイや他のシイやクヌギを中心とした幹周3m以上の巨木が点在し、そのほかの古木も含めて鎮守の森を形成し、住民の憩いの場として利用されている。

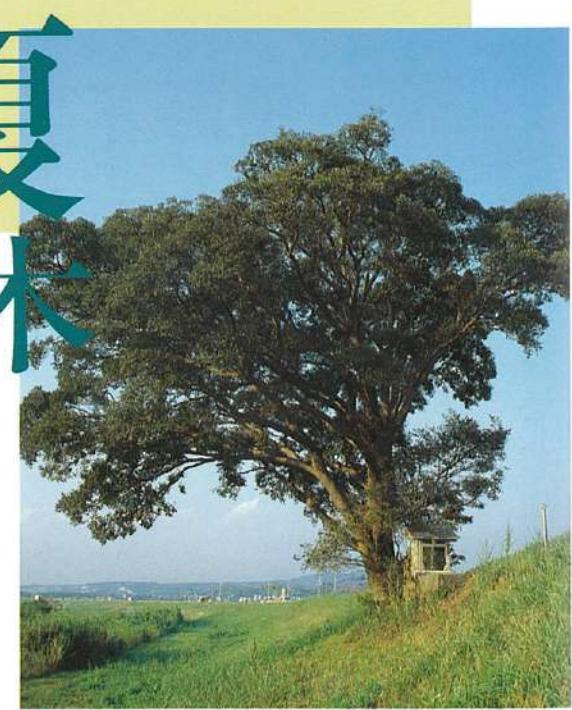


- ⑪
●樹種／スダジイ
●所在地／綾喜郡田辺町大字飯岡小字東原
●所有者(管理者)／昨岡神社

楓木

木津川堤防“国道のエノキ”。

綾喜郡井手町の山城大橋から国道24号線を南へ2km。木津川堤防沿いの道を半ば覆つて枝を張るエノキの大木。その昔木津川の渡しを示す目印の一つとしてまた今は道行くドライバー達の道しるべの役割を果たしているという地域の名物である。“国道のエノキ”と愛称されて広く知られているが、地元の人々からは町を見守る神木として珍重がられ、根元に白衣を安置した祠を建ててまつら



- ⑫
●樹種／エノキ
●所在地／綾喜郡井手町大字井手小字川久保
●所有者(管理者)／不定(井手町)

形態／単木

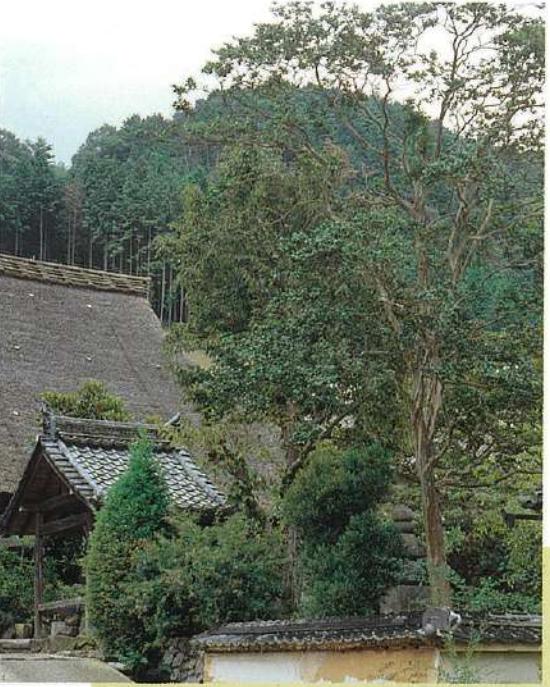
●測定値／幹周：520cm

樹高：16m

“心のふるさと”禅定寺の林。

綾喜郡宇治田原町の禅定寺。ここには平安中期の建立以来自然林が育まれている。京都府歴史的自然環境保全地域にあり、南部地域の自然景観がよく保存されている植物群落として知られる。「ふるさとの緑と文化を守る会」によって自然環境保全の啓発活動や保護活動が行われ、禅定寺の山門や五輪石塔など歴史的遺産とともに数々の樹木が息づいている。

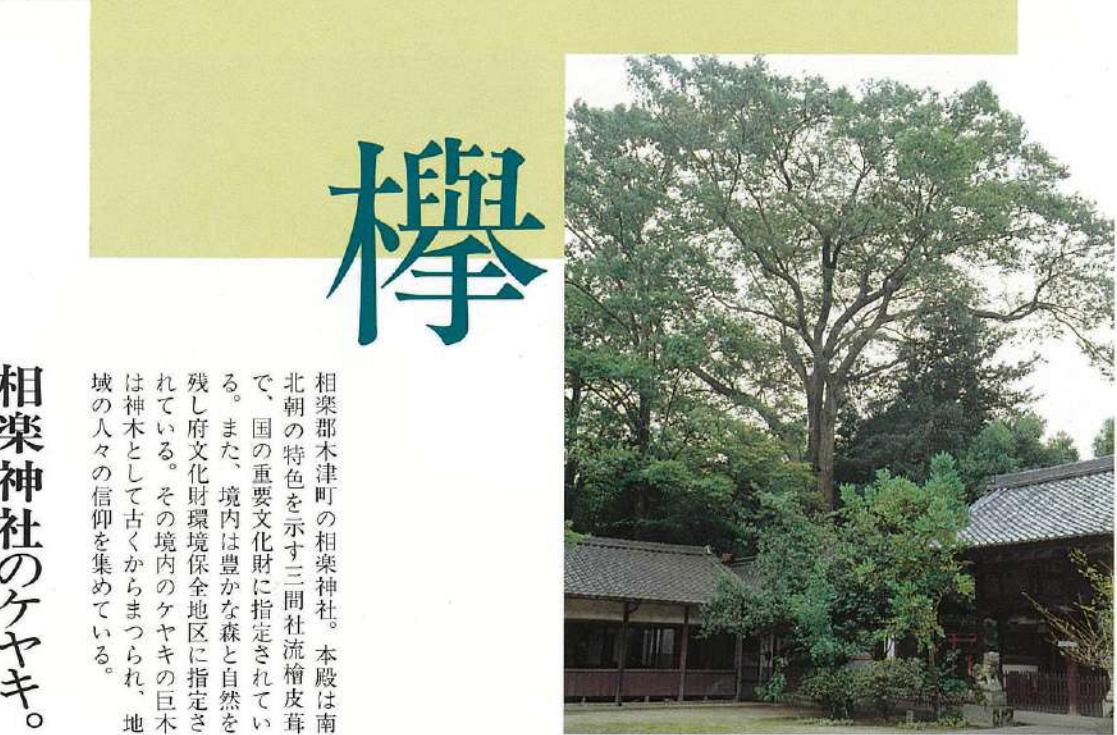
常緑・落葉広葉樹混交林



- 林種／常緑・落葉広葉樹混交林
●所在地／綾喜郡宇治田原町大字禅定寺
小字庄地
●所有者(管理者)／禅定寺

櫸

相楽郡木津町の相楽神社。本殿は南北朝の特色を示す三間社流檜皮葺で、国の重要文化財に指定されている。また、境内は豊かな森と自然を残し、府文化財環境保全地区に指定されている。その境内のケヤキの巨木は神木として古くからまつられ、地域の人々の信仰を集めている。

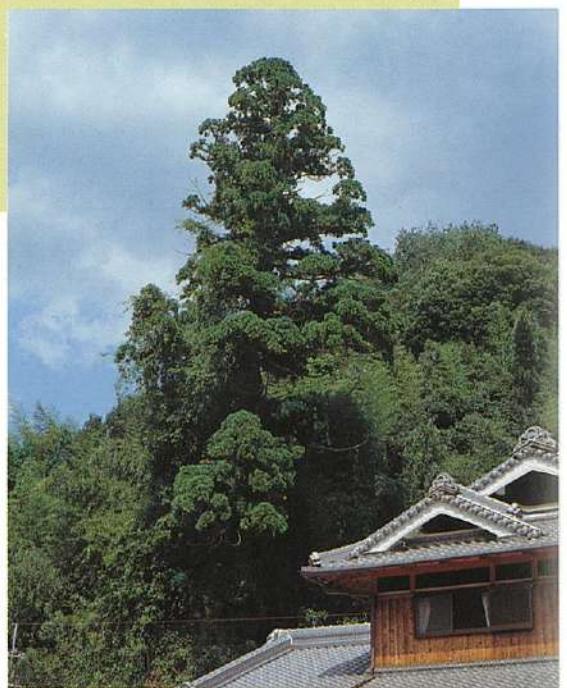


- 樹種／ケヤキ
●所在地／相楽郡木津町大字相楽小字清
水
●所有者(管理者)／相楽神社

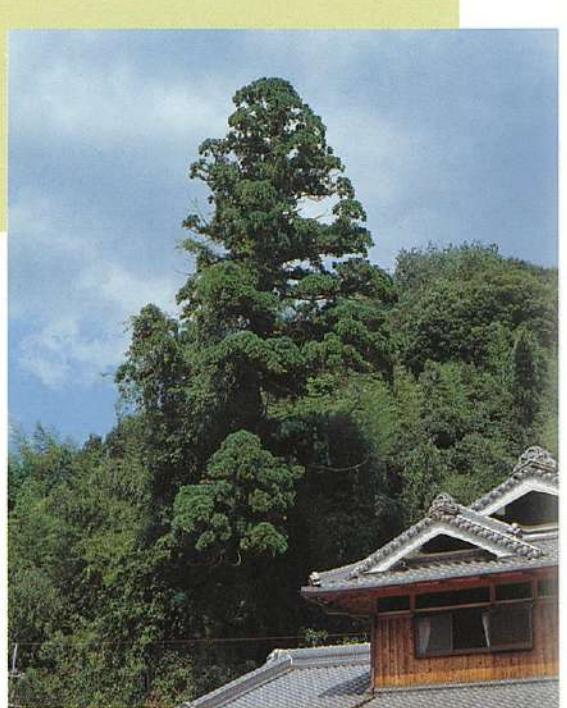
府内最大のヤマモモ。

相楽郡加茂町の海住山寺に根を張るヤマモモ。境内の山林に生育し、寺の大木の一つとして観光客の目を引いている。他の木々の中でもとりわけ大きく、一部の枝が本坊の庭に張り出すほど。第四回自然環境保全基礎調査（緑の国勢調査）における府内最大のヤマモモである。

山桃



- 樹種／スギ
●所在地／相楽郡笠置町大字有市小字横
川口
●所有者(管理者)／勝樂寺

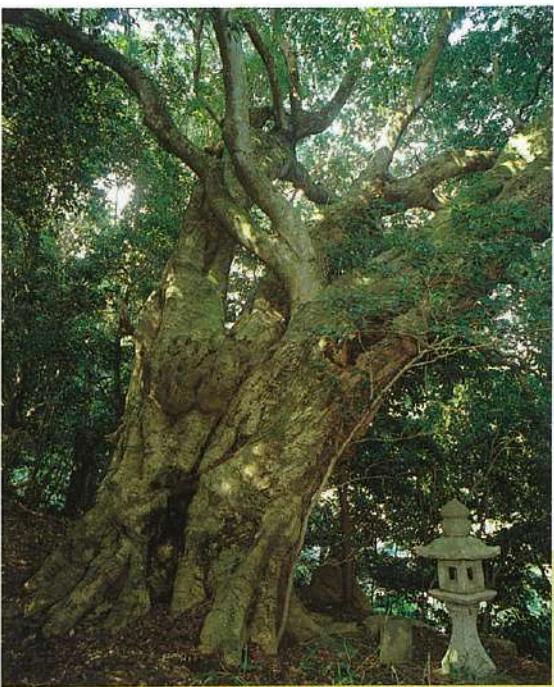


- 形態／単木
●測定値／幹周：580cm
樹高：12m

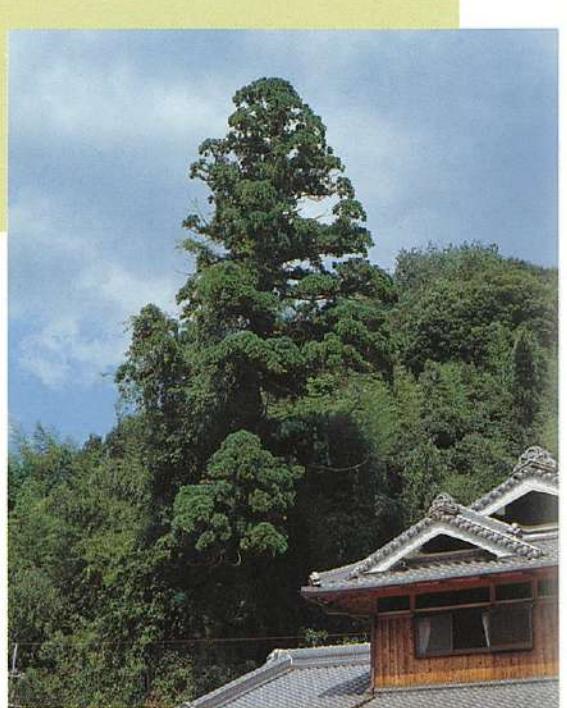
杉

大らかな自然に包まれる相楽郡笠置町の一画に立つスギの木。町唯一の巨木として大事にされているほか、地域住民は「神の杉」と呼んで親しんでいる。

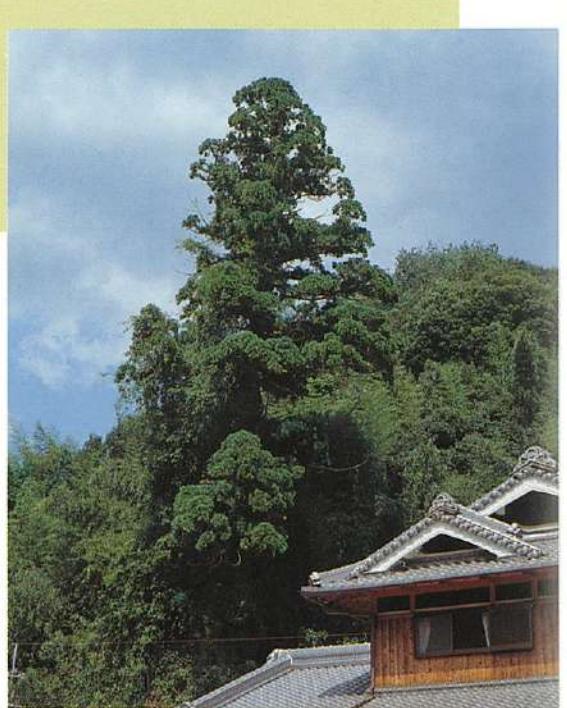
笠置町唯一の巨木“神のスギ”。



- 樹種／ヤマモモ
●所在地／相楽郡加茂町大字例幣小字海
住山
●所有者(管理者)／海住山寺



- 形態／単木
●測定値／幹周：520cm
樹高：40m

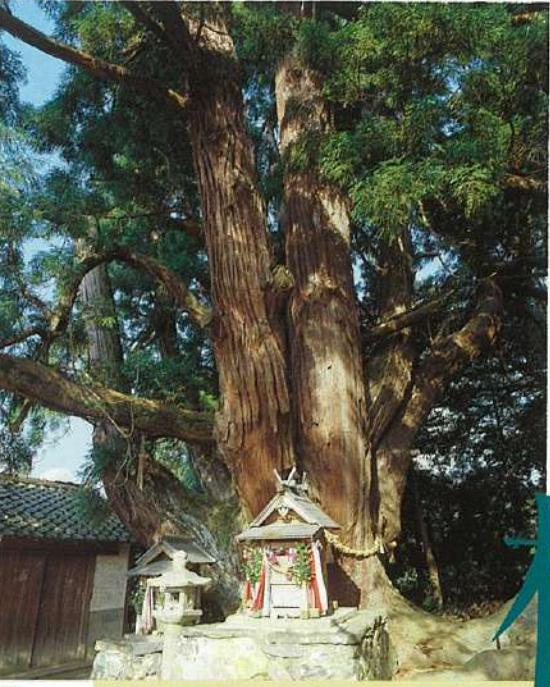


- 形態／単木
●測定値／幹周：370cm
樹高：27m

八坂神社の“大スギさん”。

“祇園さん”又は“大杉さん”的名で呼ばれる相楽郡和束町・八坂神社のスギの木。神殿の後方に生育する幹周13mにも及ぶ老木である。樹齢1000年とも伝えられ、高く伸びた幹や枝は度々の落雷にみまわれたものの、今なおたくましく生育している。府指定の天然記念物でもあるこのスギは、地域の守り神として崇拜されており、また町の象徴的存在でもある。毎年七月七日の祭日には盛大な例祭が行われ、歳末には地区の隣組が神社とともにしめ縄を取り替えて来る年を祝う。

杉

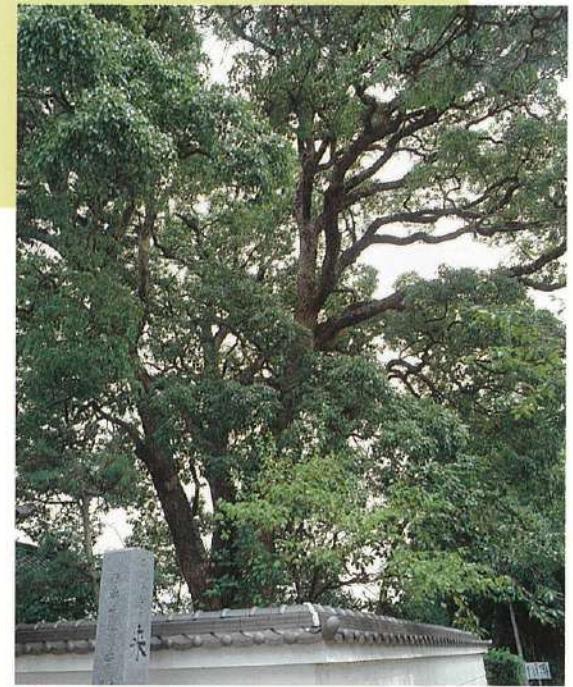


17
 ●樹種／スギ
 ●所在地／相楽郡和束町大字中小字菅谷
 ●所有者(管理者)／八坂神社
 ●形態／単木
 ●測定値／幹周：1,300cm
 樹高：25m

楠

相楽郡精華町の米迎寺のクスノキ。丘陵地状の境内に植生し、樹齢は不明だが幹周4・6mという巨木である。寺のシンボル的存在であり、ここを訪れる住民に古くから愛されてきた。

幹周4・6mの老クスノキ。

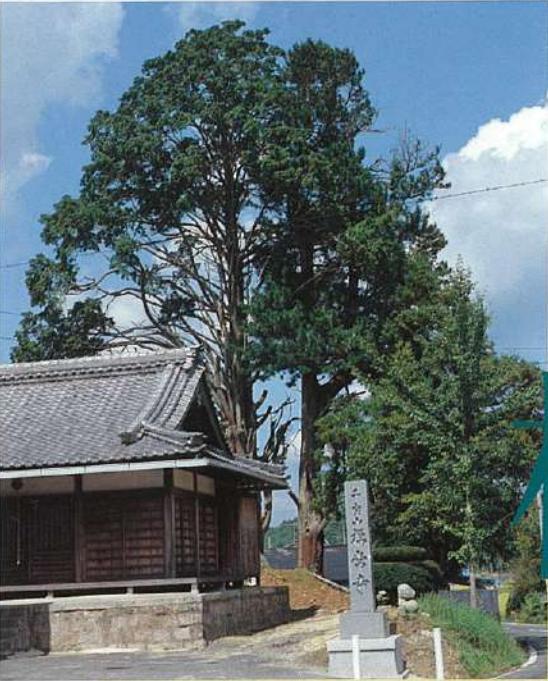


18
 ●樹種／クスノキ
 ●所在地／相楽郡精華町大字植田小字南
 六ノ坪
 ●所有者(管理者)／来迎寺
 ●形態／単木
 ●測定値／幹周：460cm
 樹高：19m

寺と村の歴史を見るヒノキ。

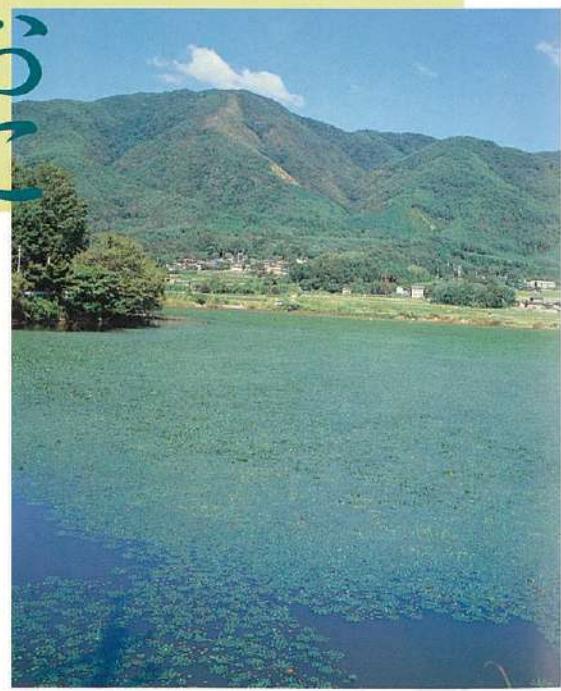
相楽郡南山城村の福常寺。この境内にはヒノキの老木が長い時の流れを物語つて植生している。集落の中央に位置する大木は地域そのものの古さを物語つており、人々の自慢の木でもある。また寺の建立は石塔に彫られた享保十四年（1729年）の文字から相当古く、同時にこの老木の古さがうかがえる。十数年前まではカヤやマツの巨木もあつたが老朽と害虫により枯れ、残されたヒノキへの人々の愛着は強い。

檜



19
 ●樹種／ヒノキ
 ●所在地／相楽郡南山城村大字野殿小字寺ノ元
 ●所有者(管理者)／福常寺
 ●形態／単木
 ●測定値／幹周：530cm
 樹高：20m

おにばす



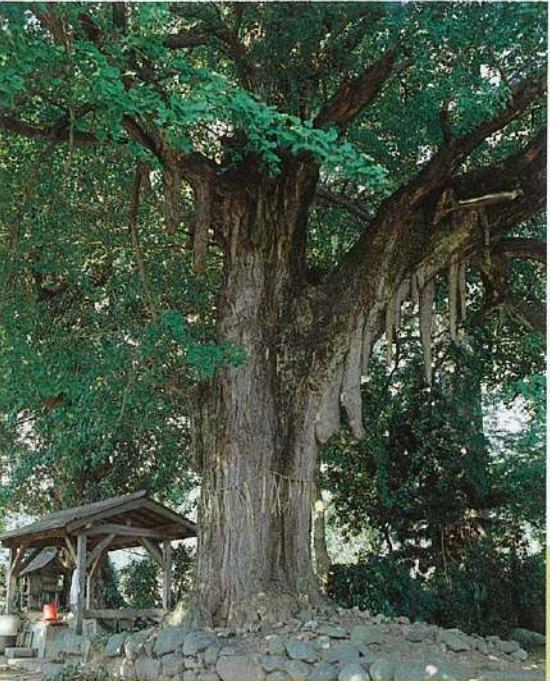
20
 ●種類／オニバス
 ●所在地／亀岡市馬路町平野澤中池及び下池
 ●所有者(管理者)／亀岡市
 ●形態／群落

平の沢公園のオニバス。
 全国的にも数少ないオニバスの
 自生地として著名な龜岡市の平
 の沢公園。京都府自然観察路の
 一つであり、野鳥の宝庫として
 も知られている。上池、中池、下池という池
 はもともと農業用利水のための溜め池。中池
 と下池にはオニバスのはかヒシやコオホネな
 どの水生植物も繁茂している。

婦人信仰の“乳イチョウ”

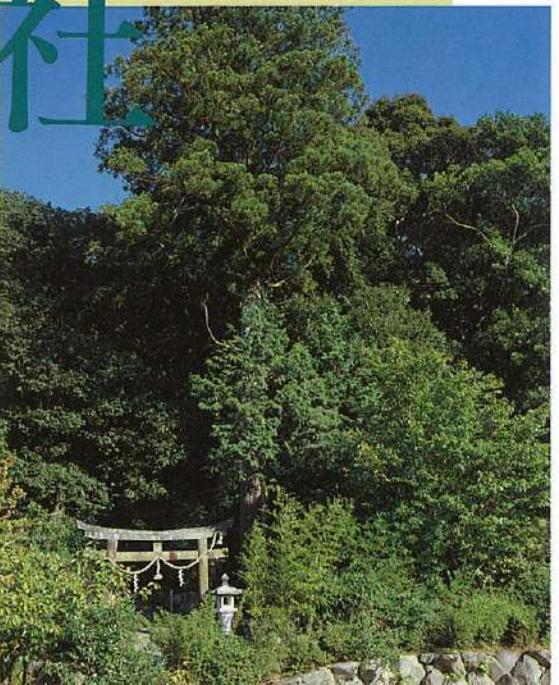
牛松山、三郎ヶ岳から西へゆるやかに延びる
亀岡市の段丘。北側に七谷川を眺めるこの段
丘中央部に建つ国分寺の境内地にイチョウが
自生している。氣根ができる
いるところから“乳イチョウ”
と呼ばれて古くから婦人の信
仰が厚く、また葉に実を付け
るもののが認められることが
“お葉付イチョウ”とも称され
る。丹波國分寺跡として史跡
指定を受け、イチョウは市の
天然記念物に指定されてい
る。

銀杏



- 21 ●樹種／イチョウ
●所在地／亀岡市千歳町国分櫻久保
●所有者(管理者)／国分寺
- 形態／単木
●測定値／幹周：416cm
樹高：24m

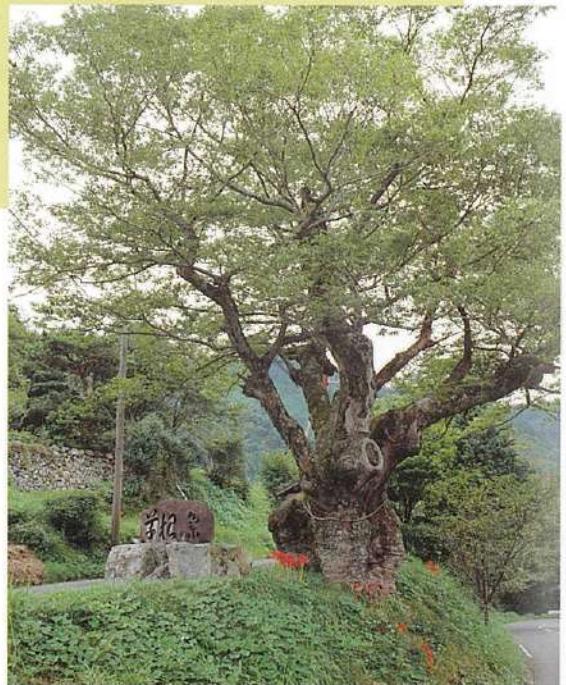
義林



- 形態／樹林

- 22 ●林種／社叢林
●所在地／亀岡市曾我町寺蛇谷
●所有者(管理者)／與能神社

樺



- 23 ●樹種／ツクバネガシ
●所在地／北桑田郡京北町大字田貫小字
宮ノ後
●所有者(管理者)／白山神社
- 形態／単木
●測定値／幹周：790cm
樹高：18m



衝羽根樺

白山神社伝説のツクバネガシ。

北桑田郡京北町の白山神社には、社殿裏にある小高い古墳様の丘にツクバネガシがそびえている。二本に分かれた根元は幹周7・9m、樹高18mもある巨樹。この木は根元が空洞になつており、昔はそこに白山神社の使いである片目のヘビが住んでいたと伝えられている。

府道沿いにケヤキの巨木。

府道綾部宮島線の道沿いに、
ひときわ人目を引くケヤキの巨木。北桑田郡
美山町の大原神社近くに生育している。古く
から信仰対象の木として地元の人々に崇めら
れてきた。樹齢300年以上が奥山でなく、
府道沿いに立地するのは珍しく、地域の自慢
となつていて。

府道綾部宮島線の道沿いに、

亀岡市の数少ない自然林。

亀岡市曾我部町の與能神社。龍ヶ尾山西麓の丘陵先端部に、旧来、神社の禁足地として保護されてきたという林が広がっている。文化財環境保全地区にあり、市域における数少ない自然林である。樹林の中には巨木も多く存在し、主なものはスダジイ（幹周8m）、アカガシ（4・6m）、スギ（3m）など。地域の産土神として多くの参詣人を集めれる神社とともに、今後も自然林のままの保全が期待されている。



衝羽根樺

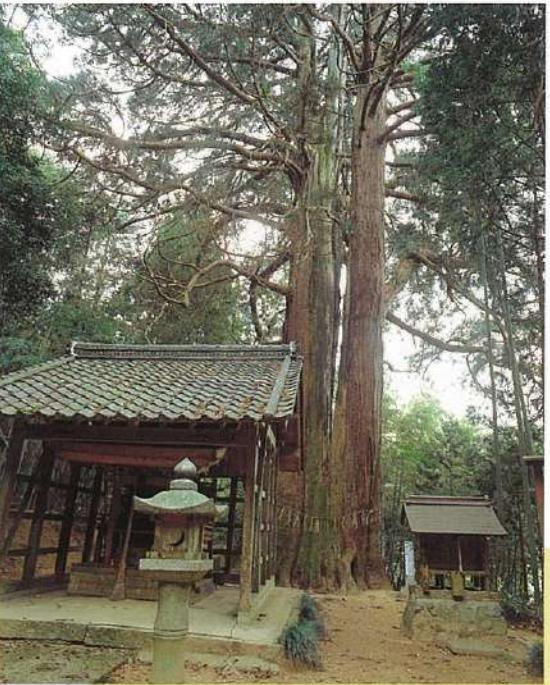
白山神社伝説のツクバネガシ。

北桑田郡京北町の白山神社には、社殿裏にある小高い古墳様の丘にツクバネガシがそびえている。二本に分かれた根元は幹周7・9m、樹高18mもある巨樹。この木は根元が空洞になつており、昔はそこに白山神社の使いである片目のヘビが住んでいたと伝えられている。

府内最大級“千妻の大スギ”。

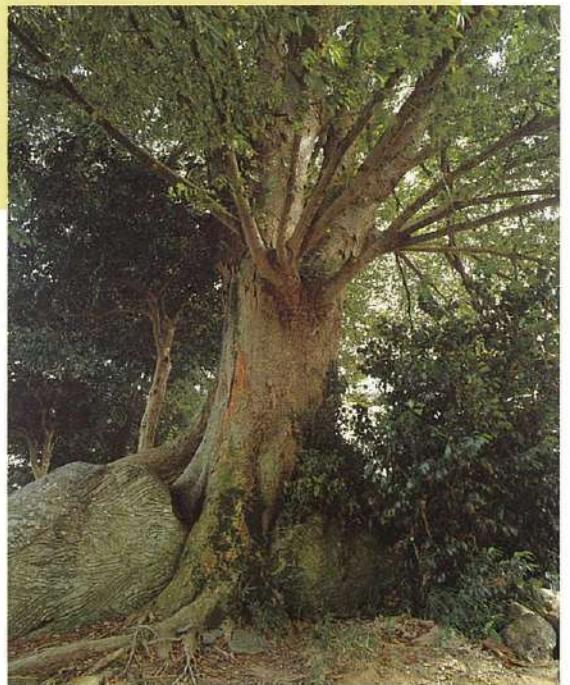
園部町千妻の鎮守、朝倉神社の境内にどっしりとたたずむスギの木。古くから神木として住民に崇拜され、“千妻の大スギ”的名で親しまれている。樹齢、大きさ共に府内最大級のスギと言われ、府の天然記念物に指定されている。神社を訪れる人々は参拝道のある境内を歩き、この大スギを眺めることができます。

杉



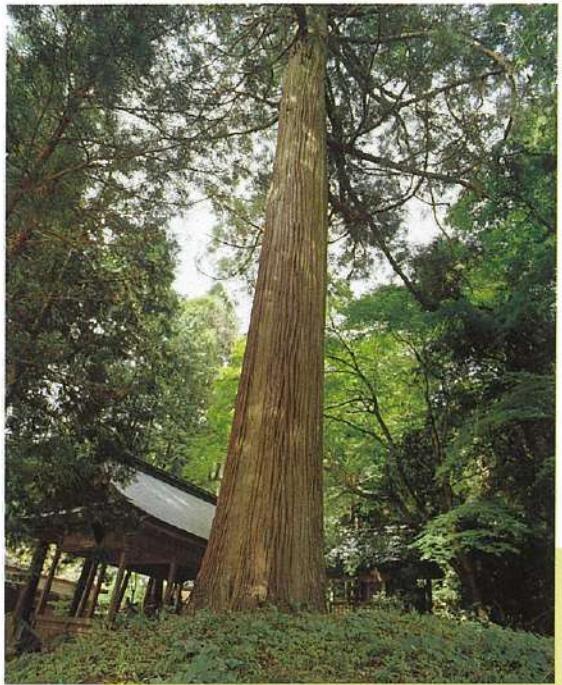
●樹種／スギ
●所在地／八木町大字神吉小字西河原
●所有者(管理者)／朝倉神社

櫸



●樹種／ケヤキ
●所在地／八木町大字八木小字鹿の草
●所有者(管理者)／南地区自治会

日吉神社の“タネスギ”。

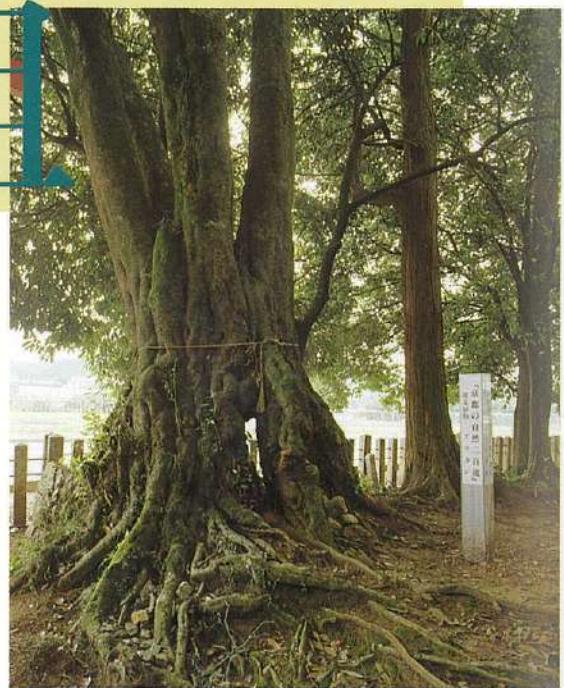


杉

●樹種／スギ
●所在地／八木町大字神吉小字西河原
●所有者(管理者)／日吉神社

粗

樅



船井郡丹波町にある九手神社は、長元二年（1029年）の創建。重要文化財の指定を受ける本殿も建立から500年近くを経ており、境内や周囲の樹林にも古木が数多く密生している。とりわけ幹周4m、樹高15mのアラカシの木は府内でも珍重な巨樹古木である。アラカシは通常、古木となると幹が空洞化して枯れやすい性質を持つており、これだけ太くなりなお生育優良なものは貴重とされている。

アラカシの貴重な古木。

●樹種／アラカシ
●所在地／船井郡丹波町字豊田小字九手
●所有者(管理者)／九手神社

●形態／単木
●測定値／幹周：400cm
樹高：15m

桂川沿いに“黒住の大ケヤキ”。



●樹種／スギ
●所在地／園部町千妻岡崎
●所有者(管理者)／朝倉神社

大堰橋とともに八木町のシンボルとなっているケヤキの巨木。橋の上流100mの桂川沿いに生育し、幹周は4・4m、樹高は23m。根元に巨岩を抱いて立っている。地元の人達の手で“黒住のケヤキ”周辺は人々の憩いと散策の場として大切にされている。今後も桂川に隣接する府を代表する巨木として保護が期待されている。

清水湧き出る“源水の大スギ”。

もと
みす

丹波町で最大のスギの木として知られる“源水のスギ”。稻荷神社の正面北側に位置し、根元で合着する形で二本が隣接して立っている。枝張りは合わせて10mにも及び、伸びやかに広がっている。この木は根元から清水が湧き出しており、周囲全体が湿っている。このことから源水の名が伝わったと言われている。

杉



●樹種／スギ
●所在地／船井郡丹波町字須知小字清水
●所有者(管理者)／須知稻荷講
●形態／単木
●測定値／幹周：720cm
樹高：40m

杉

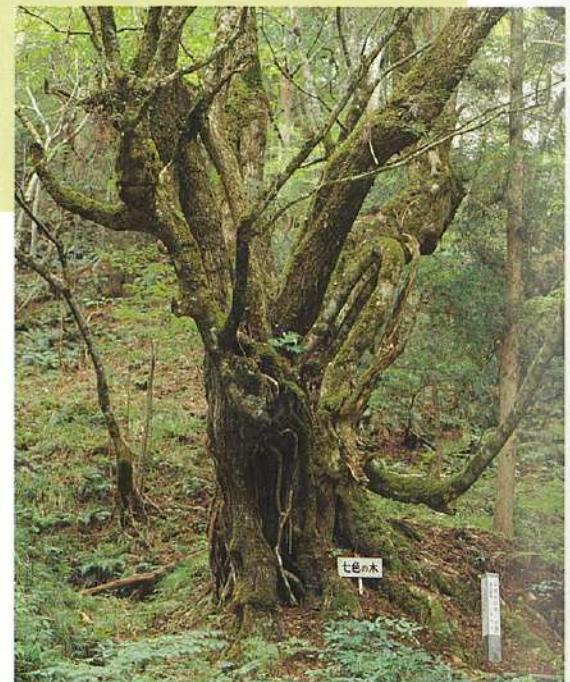


●樹種／スギ
●所在地／日吉町字木住小字宮ノ平
●所有者(管理者)／笛吹神社
●形態／単木
●測定値／幹周：635cm
樹高：45m

巨木群の鎮守の森。

両脇にスギやヒノキをすらりと從がえ、約500mにわたって続く参道。ここは船井郡瑞穂町の質美集落の氏神である質美八幡宮。並木道を歩いて二番目の鳥居をくぐった辺りからうつそうと巨木群が現われ、本殿とその背後に御神木のスギの頂上部がある。巨木群の鎮守の森として、町随一の規模を有している。

檜並木柱



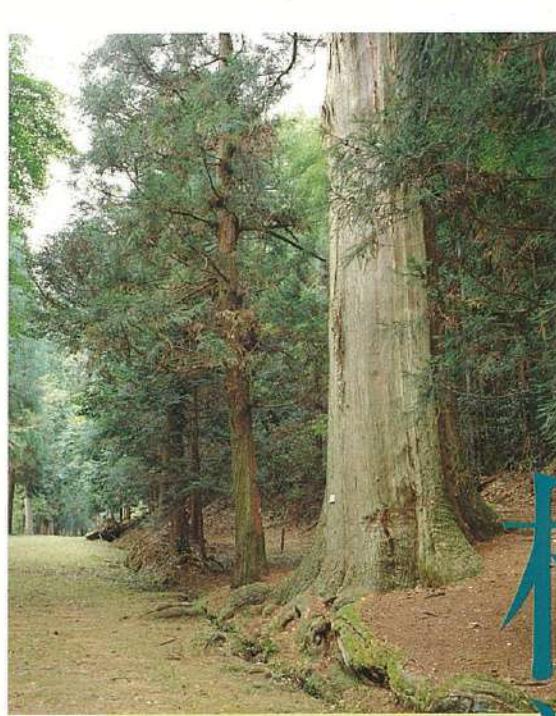
●樹種／カツラ
●所在地／船井郡和知町字仏主小字本谷
●所有者(管理者)／仏主生産森林組合
●形態／単木
●測定値／幹周：735cm
樹高：11m

柱

船井郡和知町、長老ヶ岳に近い仏主の権現谷に“七色の木”と呼ばれる不思議な木がある。幹周7・35m、樹高11mの巨木で、これはカツラの木の本体にスギやケヤキ、フジ、カヤ、モミジ、カエデの6種類の木が共生しているもので、全国的にも非常に珍しいものである。町の天然記念物にも指定されているこの珍しい木は林道の終点にあり、休日にはハイキングを楽しむ人々の憩う姿が見られる。

6種の木が宿る“七色の木”。

●樹種／スギ・ヒノキ
●所在地／船井郡瑞穂町字質美小字庄和ノ上
●所有者(管理者)／質美八幡宮
●形態／並木

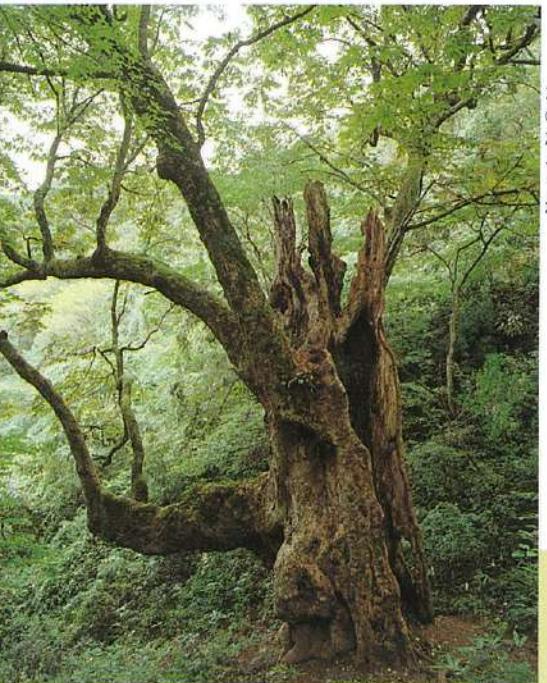


31

32

君尾山の“幻の大トチ”。

綾部市の君尾山中腹にある国宝・光明寺付近は、森林浴のための林間歩道や公園、キャンプ場として広く市民に親しまれているところ。ここには府の天然記念物の指定を受けるトチノキが生育している。樹齢は1000年とも言われ、第四回自然環境保全基礎調査（緑の国勢調査）では主幹が10.4m、樹高は23mもあった。樹種別で全国第4位の巨木とされている。林道から山道にそれてしまふと、急斜面のけもの道を下らないとその姿を見ることができないところから、「幻」と形容されたのだろうか。



栎木

●樹種／トチノキ
●所在地／綾部市五津合町大ヒシロ
●所有者(管理者)／光明寺

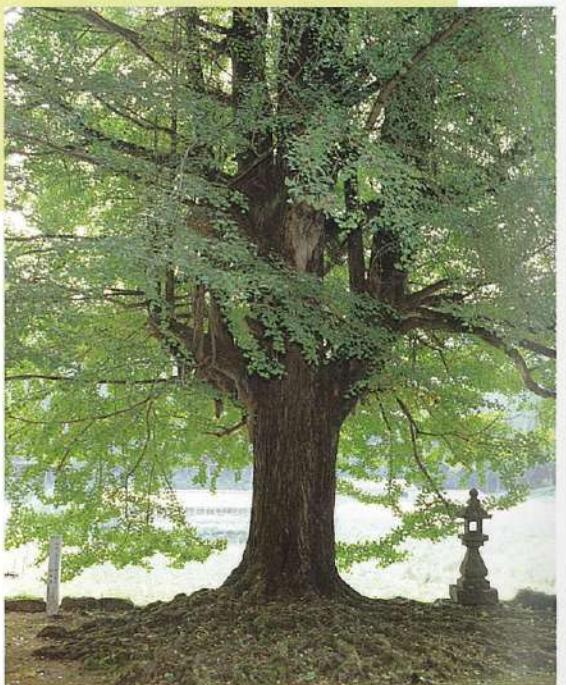
●形態／単木
●測定値／幹周：1,040cm
樹高：23m

銀杏



福知山市奥野部の長安寺。境内林に生育するさまざまな樹木の中、山門の脇に神木であるイチョウの大木が立っている。かつてより薬師如来御靈木と言われて崇められ、今も「授乳のイチョウ」として女性の信仰の対象となつており、地域の象徴的存在でもある。

薬師如来御靈木“授乳のイチョウ”。



●樹種／イチョウ
●所在地／天田郡夜久野町字千原小字中ノ森
●所有者(管理者)／大歳神社

●形態／単木
●測定値／幹周：350cm
樹高：18m

欅



轟水満宮のモミ。

天田郡三和町の轟水満宮。うつそうと茂る雑木林を背にする境内の山手傾斜地に、モミの巨木。町のシンボルとして知られ、また神木として地域の信仰を集めてきた。毎年9月から11月中旬のシーズンには松茸が採れるところ、この林に入ることはできないが、そのほかは日頃から伸びやかに枝葉を広げるモミの木を仰ぎ見る周辺地域の人々の姿が見られる。

●樹種／モミ
●所在地／天田郡三和町字菟原下小字深山
●所有者(管理者)／轟区

●形態／単木
●測定値／幹周：485cm
樹高：23m

銀杏

見事な容姿と歴史的価値が珍重される天田郡夜久野町大歳神社のイチョウ。神社の森に、周囲の名勝に溶け込んで生育している。樹齢は数百年を経ており、たくましい主幹や枝ぶりは周辺住民の誇りとなっている。また根にコブが生えているところが特徴的。町内の貴重な名木である。

花姿見事な“オノ神のフジ”。

周7・9mの棚にからまる大小6株のフジ。四方に枝を伸ばして5月の開花時期にはたわわな花房を垂れ、壯觀を呈する。この大江町南有路の“オノ神のフジ”と呼び親しまれている。毎年5月に例祭がとり行われて観光シーズンはピークとなり、数多くの人々によって薄紫色の見事な花姿が愛でられる。

藤

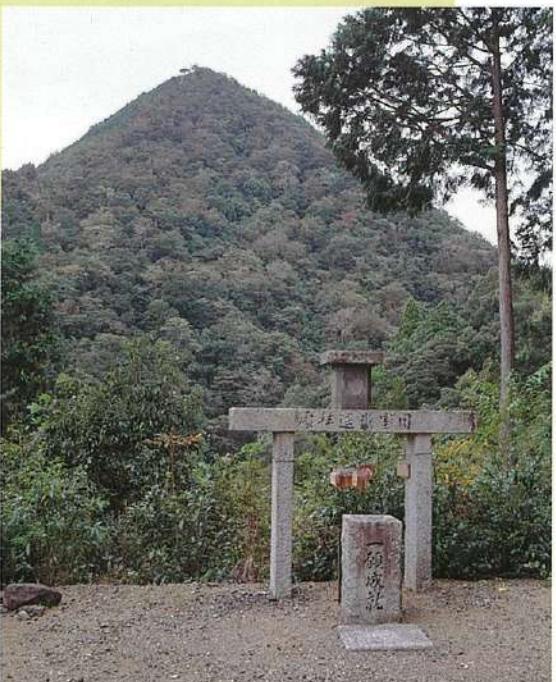


37
●樹種／フジ
●所在地／大江町南有路古地
●所有者(管理者)／南有路三小区
●形態／単木
●測定値／最大幹周：180cm
最大樹高：3m

暖温帯植物群

元伊勢の神域であることから人の入山がなく、自然のままに残されているという大江町の樹林。ここは暖帶から温帶への移行帶であり、暖帶植物の北限又は北限に近い植物が数々生育している。また、暖帶・温帶の入り混じった植物群は貴重で、京都府歴史的自然環境保全地域に指定されている。

岩戸山の天然林。

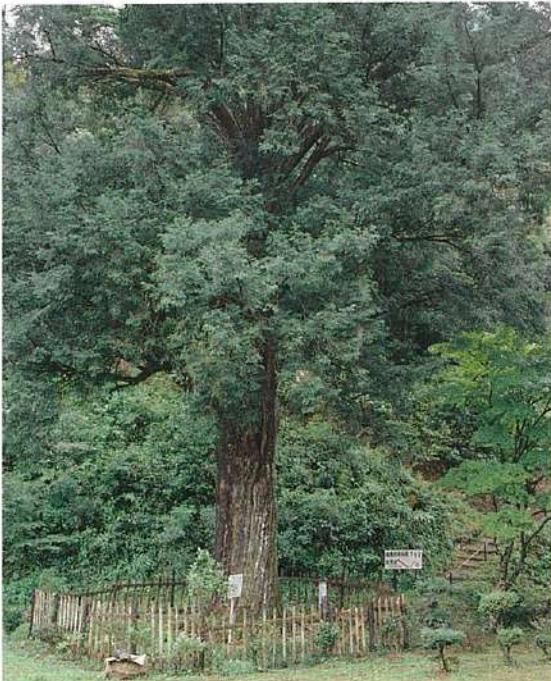


38
●林種／暖温帯植物群
●所在地／大江町仏性寺日浦ヶ嶽
●所有者(管理者)／天岩戸神社
●形態／群落

府内随一の“千年ガヤ”。

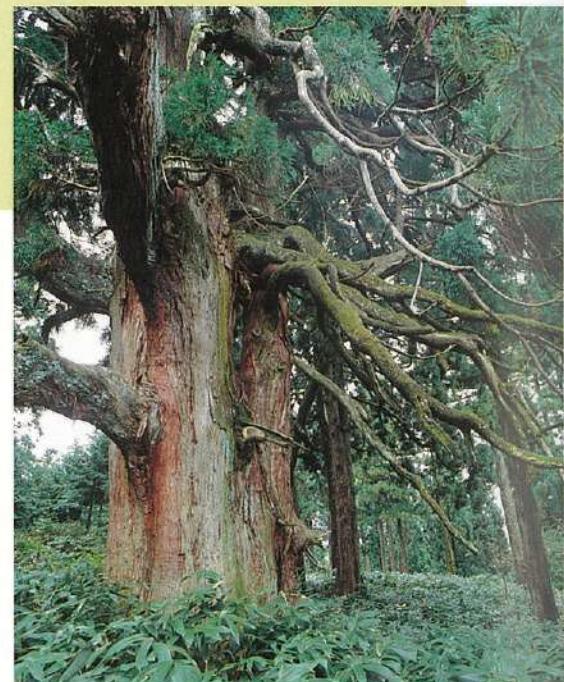
舞鶴市・金剛院の深遠な歴史とともに育まれてきたカヤの老木。カヤとしては府内随一の巨木であり、昭和52年に市の天然記念物の指定を受けている。樹齢はおよそ1000年と言われ、市を代表する寺院であるこの寺の生き証人としても貴重な木である。周辺の自然環境とともに生育良好。地元の人々にも信仰対象として、また、町のシンボルとして親しまれている。

枹



39
●樹種／カヤ
●所在地／舞鶴市宇鹿原
●所有者(管理者)／金剛院
●形態／単木
●測定値／幹周：530cm
樹高：22m

杉



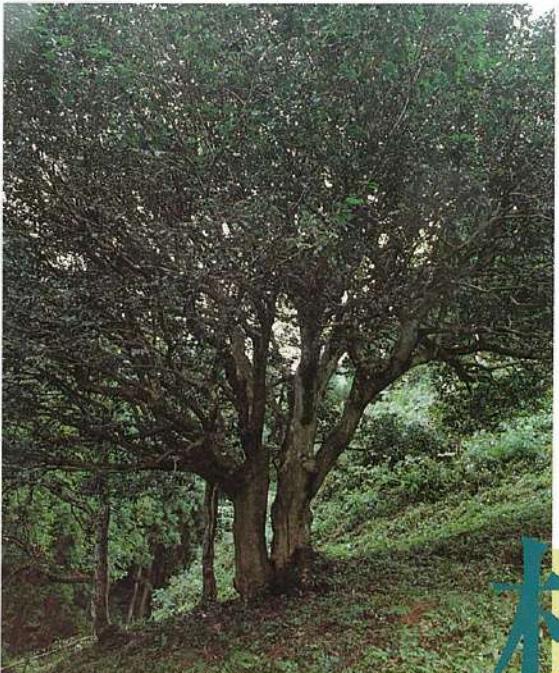
40
●樹種／スギ
●所在地／宮津市字成相寺小字白山後奥
切
●所有者(管理者)／成相寺
●形態／単木
●測定値／幹周：730cm
樹高：25m

宮津市成相寺の“逆スギ”。

幹周7・3m、樹高25mの巨大なスギ。宮津市成相寺の境内に生育し、これまでに多くの鑑賞者を集めてきたこの老木は、叢修する分枝の下部の大半が下方に垂れて伸びていることから“逆スギ”と呼ばれる。形態の珍しさや歴史的価値を有して著名である。地上2・5mの極めて低い基幹の部分から三本に株分かれして巨大な主幹をなし、市内のスギ科の属でも最大。風格、神韻に優れ、市の天然記念物に指定されている。

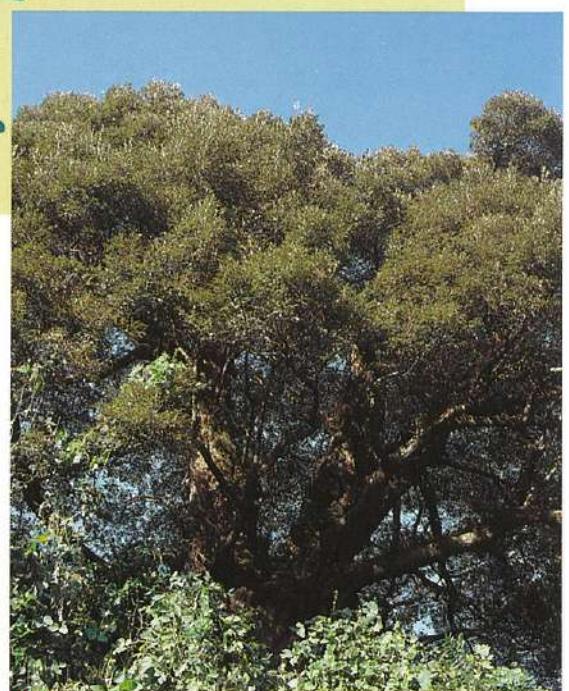
日本屈指の“千年ツバキ”。

与謝郡加悦町の深山は、昭和40年頃までは
民家が見られたが、現在では廃村になつていて
る所。奥滝集落から見て南に約1km行くと、中
川端にヤツバキ群生しており、中
でも樹齢1000年を越えるという
“千年ツバキ”が存在する。ツバキの老
木では日本屈指であり、今なお樹勢も
よく、平成元年に府の天然記念物に指
定されている。



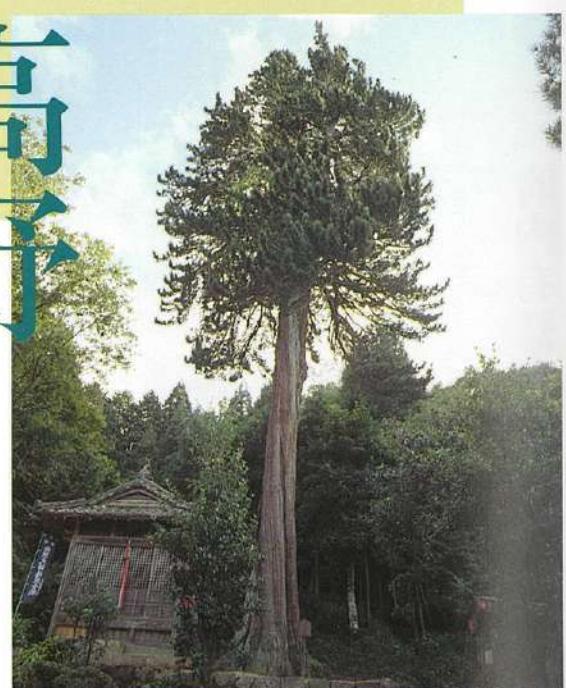
椿藪

41 ●樹種／ヤブツバキ ●形態／単木
●所在地／与謝郡加悦町瀧小字深山 ●測定値／幹周：430cm
●所有者（管理者）／加悦町 樹高：9.7m



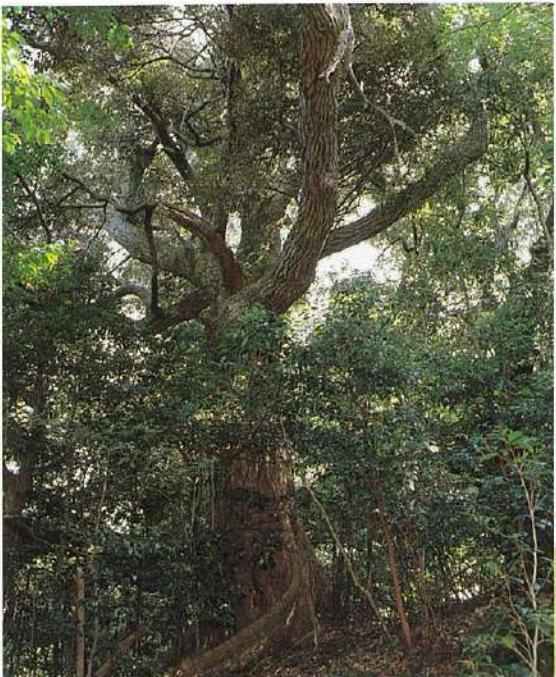
す
椎

岩滝町は石田地区の山すそ、標高700mの所に生育するスダジイの老木。樹齢800年を数え、幹周5.8mという巨樹であることから昭和42年に町指定の天然記念物となっている。『権現山の大シイ』と呼称されて何代にもわたって親しまれ、町の景観を形づくっている。



樹齡八百年の権現山の大シイ。

巨木の歴史的起源は古く、史誌によれば130年頃に近江石山寺の僧侶が石川神宮寺として再興したもので、地元では信仰の木として崇められてきた。寺の本尊が女の神様という言い伝えから、例祭ではコウヤマキに手を触れて子宝の恵みを願う。府の天然記念物に指定されている。



椎林

無人島に残るシイの大群落。

伊根湾の入口に位置する伊根町の青島。周囲
1・5 km、面積5 ha、標高20 mのこの無人
島には207種の植物が自生して
いる。調査では樹木類88種、草
木類94種、シダ類23種、ササ
類2種となつており、ことにシイ
の巨木の大群落が森の遊歩道を賑
わしている。幹周6-8 m級のも
のが5本あり、4-5 m級が21
本、3 m級は90本。明治31年に魚つ
き保安林に指定され、一本の伐採も無く
自然林が良く保たれている。

●樹種／スタジイ
●所在地／伊根町大字亀嶋小字青島
●所有者(管理者)／龜島区、平田区

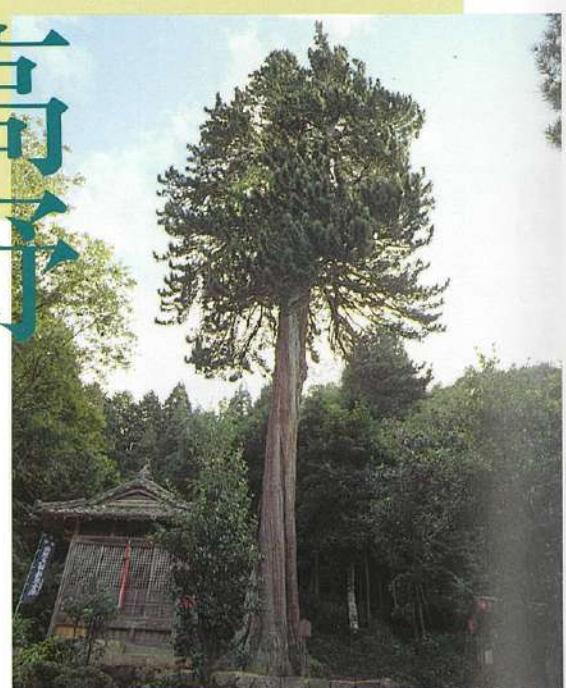
●形態／樹林

子宝願う神宮寺のコウヤマキ。

高野櫛

胸高幹周4・1m、樹高2
7mのコウヤマキの巨木。

神宮寺の本堂東南、石垣積をほどこした栗島大明神の脇に、社棟を守護するかのように樹立している。この巨木の歴史的起源は古く、史誌によれば130年頃に近江石山寺の僧侶が石川神宮寺として再興したもので、地元では信仰の木として崇められてきた。寺の本尊が女の神様という言い伝えから、例祭ではコウヤマキに手を触れて子宝の恵みを願う。府の天然記念物に指定されている。



●樹種／コウヤマキ ●形態／単木
●所在地／与謝郡野田川町字石川小字姫 ●測定値／幹周：410cm
路谷 高さ：27m
●所有者(管理者)／神宮寺

27

縁城寺のシイ林。

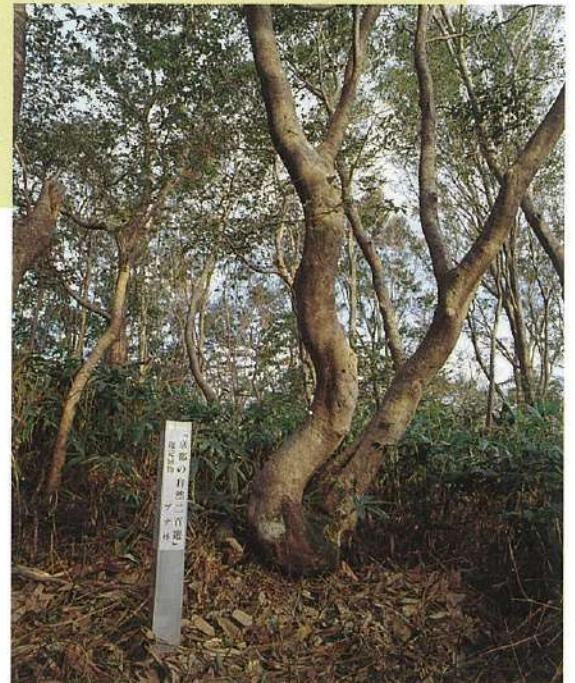
峰山町字橋木の縁城寺。その境内地に広がる樹林には、シイの古木、巨木が群生している。地上1・3mの高さにおいて幹周5・8mのものが最大で、多数の巨樹が生育。地域の象徴として人々に愛され、自慢の樹林となつている。

椎林



④
●樹種／シイ
●所在地／峰山町字橋木
●所有者（管理者）／縁城寺

樅林



⑥
●樹種／ブナ
●所在地／中郡大宮町字五十河小字内山
●所有者（管理者）／五十河区

樹齢三百年のスダジイ。

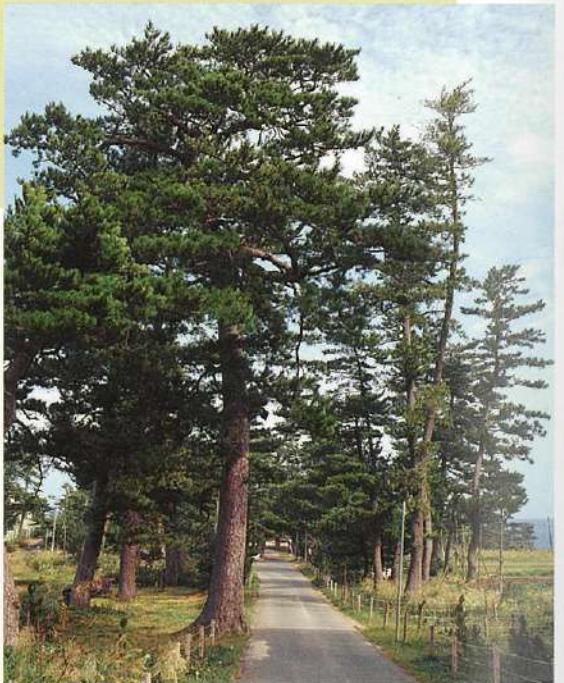
竹野郡網野町の生王部神社境内に生育するスダジイ。樹齢300年、胸高の幹周が6・9m、樹高は8mと町内では他に例をみない巨樹老木である。山林を背後にする神殿脇にどつしりとたたずみ、古くから神木として崇拝されてきた。

す
だ
椎



⑦
●樹種／スダジイ
●形態／単木
●所在地／竹野郡網野町字生野内小字下
●測定値／幹周：690cm
大クゴ
樹高：8m
●所有者（管理者）／生王部神社

黒松並木



⑧
●樹種／クロマツ
●形態／並木
●所在地／丹後町袖志無番地
●所有者（管理者）／萬福寺

萬福寺の並木“文珠のマツ”。

丹後町の袖志地区と尾和地区の中間にある萬福寺の境外仏堂。日本海に面した桂状安山岩の10mあまりの絶壁に、通称穴文珠と言われる仏堂がたたずみ、その参道に見事な古木のクロマツがすらりと生い茂っている。近年、丹後半島一帯のクロマツは松食い虫の被害がひどく、地元では毎年の葉剤散布や土の入れ替えなど保存活動に努めている。

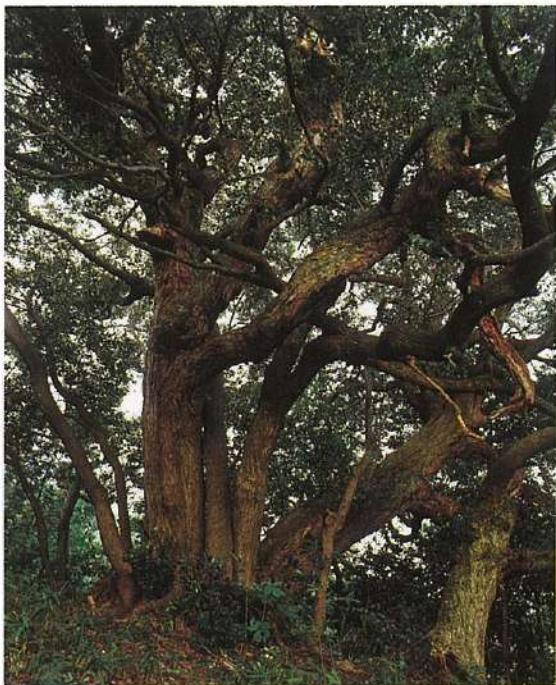
府内有数の“内山ブナ林”。

丹後半島最高峰高山を含む内山系の府内有数のブナ林。竹野川の源流地帯で、丹後半島の基盤をなしている花崗岩は町のほとんどに分布し、五十河山地には安山岩が分布する。幹周3・6mというブナの大木がある自然林は、自然愛好会や緑の少年団の自然観察などにも利用されており、このほか100種を越す樹林、それに倍する山野草、そして89種の野鳥も確認されている。

⑤
●樹種／ブナ
●形態／樹林
●所有者（管理者）／縁城寺

かまどの神様“荒神さん”。

竹野郡弥栄町本橋におよそ500年の歳月を見つめて樹立するスダジイ。幹周7・9mでシイの木としては府内第1位の巨木である。集落を見渡す高台にあり、古来より荒神さん（かまどの神様）の神木として地域信仰の対象となり大切にされてきた。今や台所からかまどはなくなり、産業開発の波に巨樹や古木が次々と姿を消すが、地域の護神としてのこの古木は、現在も自然の大切さを語り継いでいる。



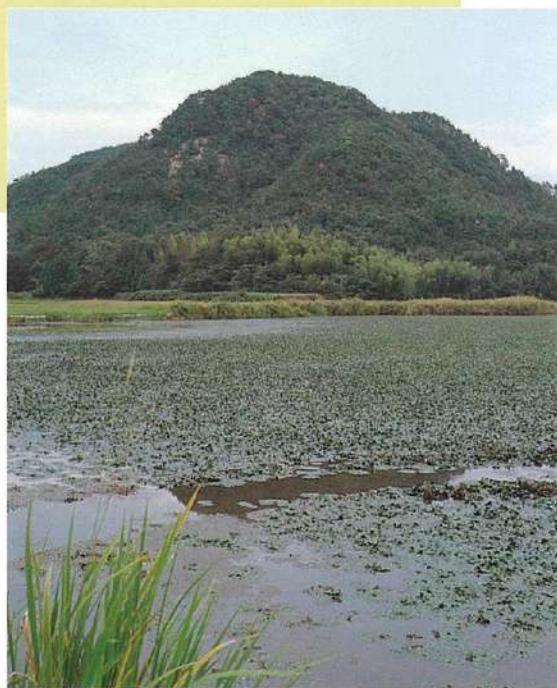
49

- 樹種／スダジイ
- 所在地／竹野郡弥栄町字木橋小字谷奥
- 所有者（管理者）／個人
- 形態／単木
- 測定値／幹周：790cm
樹高：12m

すだじい

斐

熊野郡久美浜町字甲山にあり、町内最大の沼に5haに及んで広がるヒシの群生。ここは地域の憩いの場として多くの人々に親しまれおり、沼はコイやフナ、ナマズの宝庫で、魚釣りや船を浮かべてヒシを採取する姿が見られる。春にはヒシが美しい花を咲かせ、近年観光に訪れる人も多い。またコイの稚魚を放流したり、付近の手入れをしたりと、整備・保護活動が毎年盛んに行われ、久美浜町のシンボルとして今に引き継がれている。



50

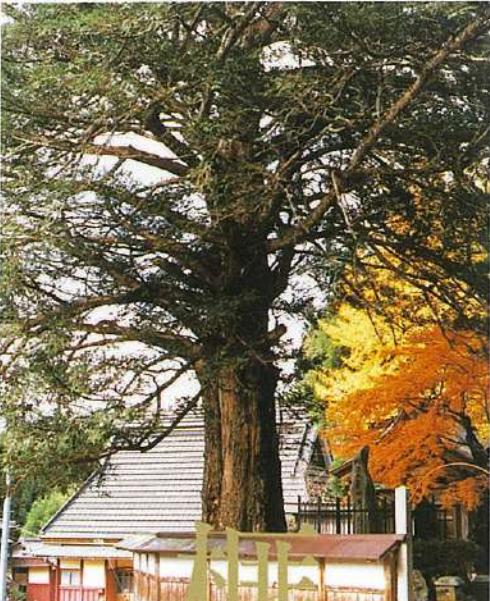
- 種類／ヒシ
- 所在地／熊野郡久美浜町字甲山小字向張
- 所有者（管理者）／甲山区
- 形態／群落

甲山のヒシ沼。

その他の選定対象植物

19 点





7 楢

- 樹種／カヤ
- 所在地／北桑田郡京北町大字五本松
- 所有者(管理者)／正法寺



5 檜

- 樹種／ケヤキ
- 所在地／綴喜郡田辺町大字田辺小字棚倉
- 所有者(管理者)／棚倉孫神社



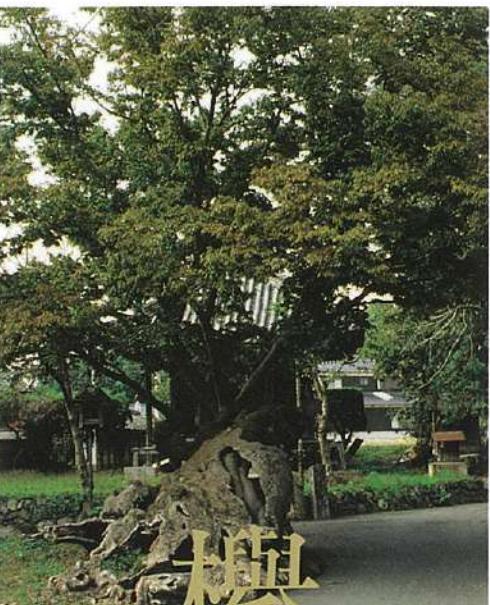
3 桃山

- 樹種／ヤマモモ
- 所在地／長岡京市淨土谷船ヶ谷
- 所有者(管理者)／個人



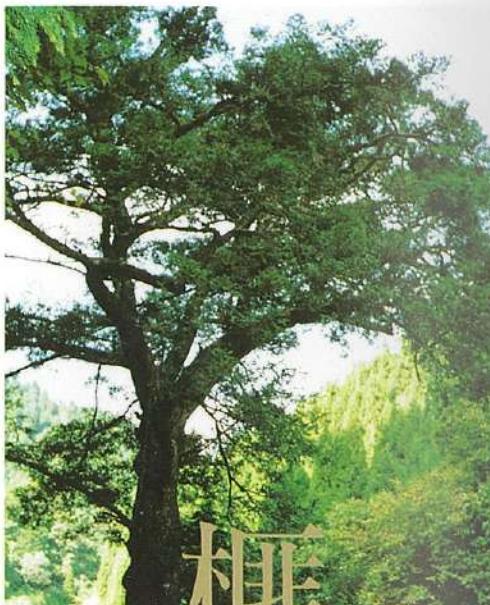
1 桂

- 樹種／カツラ
- 所在地／京都市左京区鞍馬貴船町
- 所有者(管理者)／貴船神社



8 檜

- 樹種／ケヤキ
- 所在地／園部町河原町
- 所有者(管理者)／河原町区



6 檜

- 樹種／カヤ
- 所在地／相楽郡和束町大字湯船小字中山
- 所有者(管理者)／大智寺



4 棕木

- 樹種／ムクノキ
- 所在地／宇治市五ヶ庄三番割
- 所有者(管理者)／蔵林寺



2 枇杷

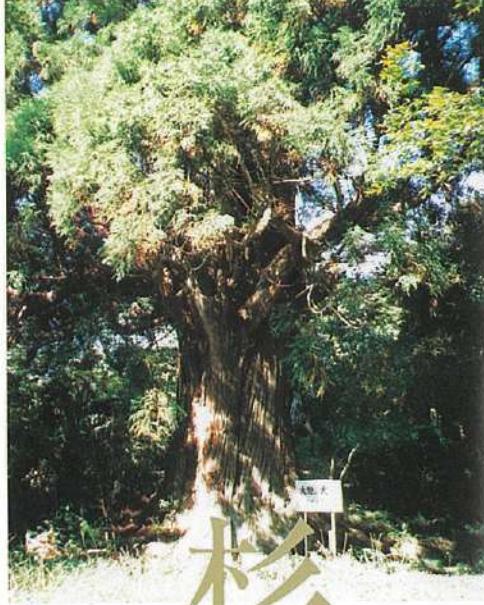
- 樹種／スダジイ
- 所在地／京都市伏見区醍醐醍醐山町
- 所有者(管理者)／醍醐寺



欅

15

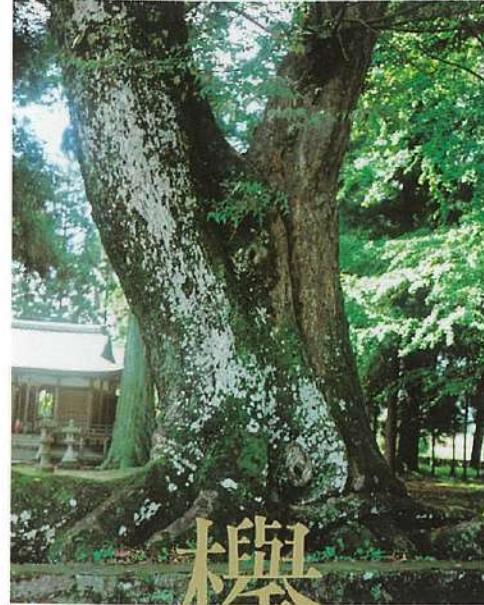
- 樹種／ケヤキ
- 所在地／舞鶴市字白杉小字奥
- 所有者(管理者)／白杉区



杉

13

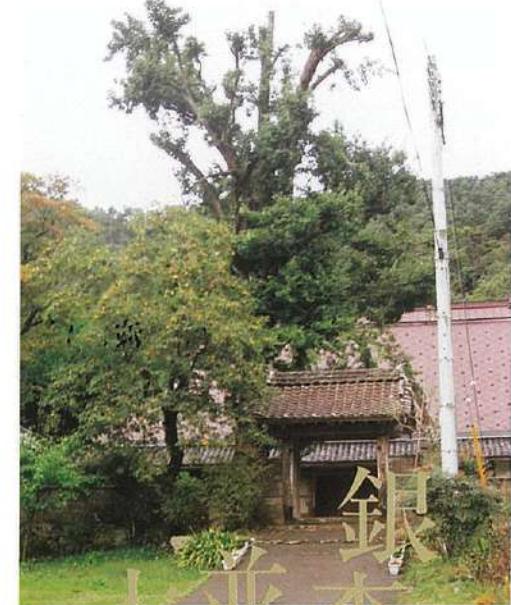
- 樹種／スギ
- 所在地／天田郡三和町字大原
- 所有者(管理者)／大原神社



欅

11

- 樹種／ケヤキ
- 所在地／福知山市口櫻原
- 所有者(管理者)／大歲神社



9

銀木並杏

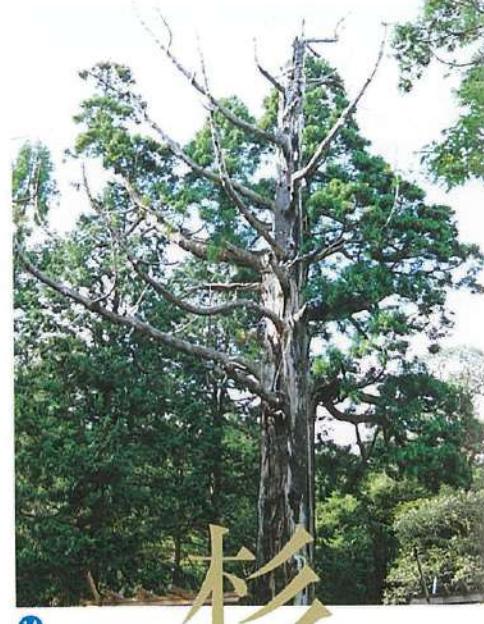
- 樹種／イチョウ
- 所在地／船井郡丹波町字安井小字光久
- 所有者(管理者)／浄光寺



杏銀

16

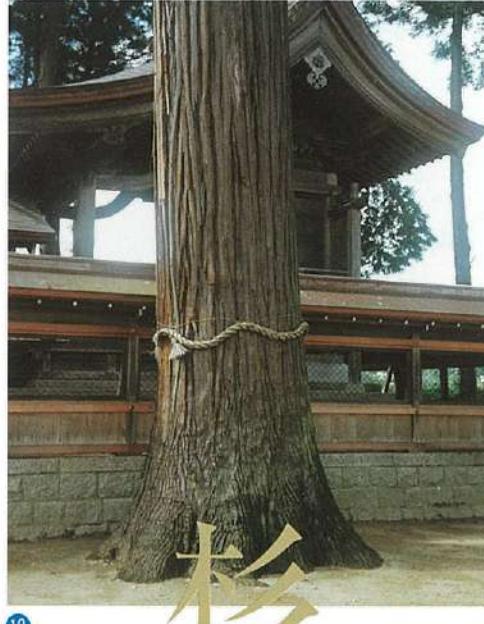
- 樹種／イチョウ
- 所在地／伊根町字寺領
- 所有者(管理者)／寺領区



杉

14

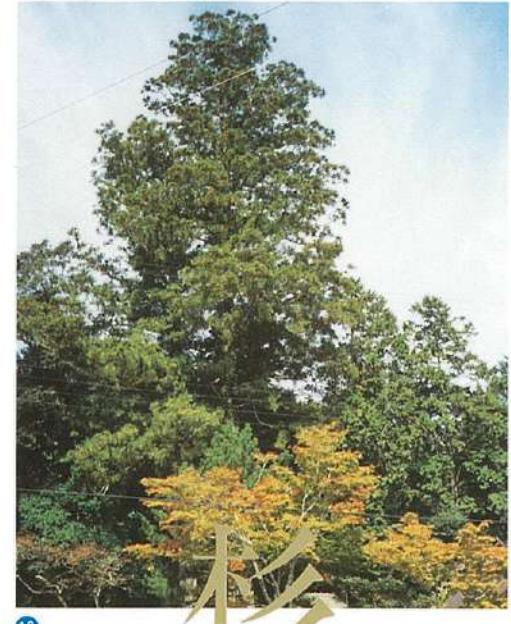
- 樹種／スギ
- 所在地／大江町内宮
- 所有者(管理者)／皇大神社



杉

12

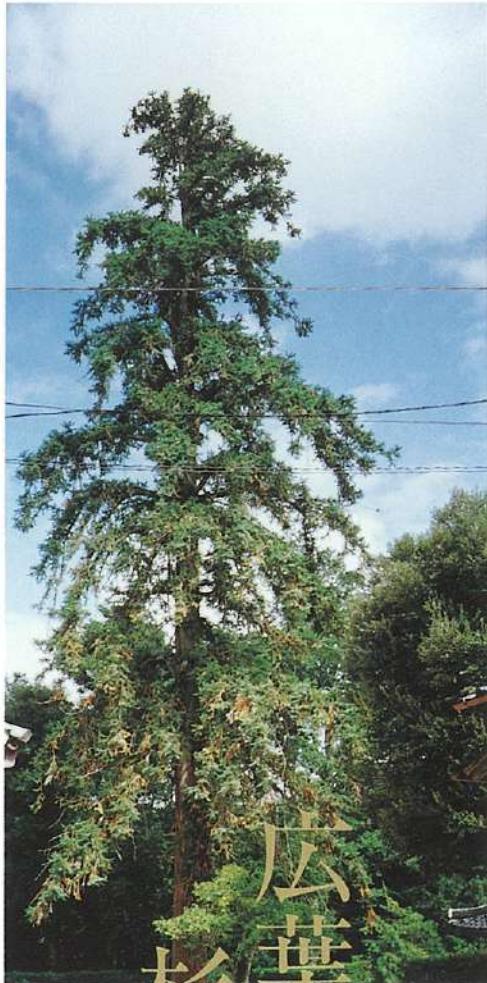
- 樹種／スギ
- 所在地／福知山市字今安
- 所有者(管理者)／天照玉命神社



杉

10

- 樹種／スギ
- 所在地／日吉町志賀小字宮ノ岡
- 所有者(管理者)／志波賀神社



19

広葉 杉

- 樹種／コウヨウサン
- 所在地／熊野郡久美浜町字閔
- 所有者(管理者)／永徳寺



17

根 抱

- 樹種／サルスベリ
- 所在地／峰山町字長岡
- 所有者(管理者)／常教寺



18

林 杉

- 樹種／スギ
- 所在地／峰山町字吉原小字権現山
- 所有者(管理者)／峰山財産区

[参考資料]

1 市町村推薦植物一覧

番号	市町村名	植物名	所在地
①	京都市	イロハカエデ	左京区大原古知平町
2		カツラ	左京区鞍馬貴船町
③		スギ	左京区花背原地町
④		イチイガシ	北区金閣寺町
⑤		クスノキ	東山区粟田口三条坊町
6		シイ林	伏見区醍醐醍醐山町
7	長岡京市	ヤマモモ	浄土谷船ヶ谷
⑧		ビャクシン	栗生西条内
9	宇治市	クロマツ	宇治琵琶
10		ムクノキ	五ヶ庄三番割
⑪		カヤ	東笠取稻出
⑫	城陽市	クヌギ	寺田北山田
⑬	久御山町	クスノキ	大字佐山小字双栗
⑭	八幡市	クスノキ林	八幡高坊
⑮		タブノキ	八幡高坊
⑯	田辺町	スタジイ	大字飯岡小字東原
17		ソテツ	大字薪小字里ノ内
18		ケヤキ	大字田辺小字棚倉
⑯	井手町	エノキ	大字井手小字川久保
⑳	宇治田原町	常綠・落葉広葉樹混交林	大字禪定寺小字庄地
㉑	木津町	ケヤキ	大字相楽小字清水
㉒	加茂町	カキ	大字尻枝小字繩手
㉓		カキ	大字大畠小字柘榴谷
㉔		ヤマモモ	大字例幣小字海住山
㉕	笠置町	スギ	大字有市小字横川口
㉖	和束町	スギ	大字中小字菅谷
㉗		カヤ	大字湯船小字中山
㉘	精華町	クスノキ	大字植田小字南六ノ坪
㉙	南山城村	ヒノキ	大字野殿小字寺ノ元
㉚	龜岡市	オニバス	馬路町平野澤中池及び下池
㉛		イチョウ	千歳町国分桜久保
㉜		社叢林	曾我部町寺蛇谷
㉝		このはなざくら	荒塚町内丸
㉞	京北町	サクラ	大字井戸
㉟		イチョウ	大字周山
㉟		ツクバネガシ	大字田貴小字宮ノ後
㉞		カヤ	大字五本松
㉟	美山町	ケヤキ	大字櫻原小字中野田
㉞	園部町	ミツバツツジ	大河内小米阪
㉞		スギ	千妻岡崎

注) ○印の植物は選定50点を示す。

番号	市町村名	植物名	所在地
41	園部町	ケヤキ	河原町
㉙	八木町	ケヤキ	大字八木小字鹿の草
㉙		スギ	大字神吉小字西河原
44		イチョウ並木	字安井小字光久
㉙	丹波町	アラカシ	字豊田小字九手
㉙		スギ	字須知小字清水
㉙		スギ	字木住小字宮ノ平
48	日吉町	スギ	志和賀小字宮ノ岡
49		クロマツ	字中世木小字宮前
50	瑞穂町	スギ・ヒノキ並木	字質美小字庄和ノ上
51	和知町	カツラ	字仏主小字本谷
52	綾部市	トチノキ	五津合町大ヒシリ
53		ケヤキ	口根原
54	福知山市	イチョウ	奥野部
55		スギ	字今安
56	三和町	スギ	字大原
㉙		モミ	字菟原下小字深山
㉙	夜久野町	イチョウ	字千原小字中ノ森
㉙		フジ	南有路古地
60	大江町	スギ	内宮
㉙		暖温帯植物群	仏性寺日浦ヶ嶽
62	舞鶴市	ケヤキ	字白杉小字奥
㉙		カヤ	字鹿原
64	宮津市	クロマツ	字文珠地先
㉙		スギ	字成相寺小字白山後奥切
㉙	加悦町	ヤツツバキ	瀧小字深山
㉙	岩瀧町	スタジイ	字弓木
㉙	伊根町	シイ林	大字龜嶋小字青島
69		イチョウ	字寺領
㉙	野田川町	コウヤマキ	字石川小字姫路谷
71		サルスベリ	字長岡
㉙	峰山町	シイ林	字橋木
73		キンモクセイ	字安
74		スギ林	字吉原小字権現山
㉙	大宮町	フナ林	字五十河小字内山
㉙	網野町	スタジイ	字生野内小字下大クゴ
㉙	丹後町	クロマツ並木	袖志無番地
㉙	弥栄町	スタジイ	字木橋小字谷奥
㉙	久美浜町	ヒシ	字甲山小字向張
80		コウヨウザン	字闕

2 「京都の自然200選選定委員会」委員名簿

	氏 名	現 職	備考
府 民 代 表	鳥頭尾 精	京都日本画家協会理事長	委員長
	四手井 綱英	京都府自然環境保全審議会会长	
	辻 ミチ子	京都文化短期大学教授	
	西川 忠樹	自然観察指導員京都連絡会代表	
	羽田 登喜男	(社)日本工芸会参与	
	山下 修	京都新聞論説副委員長	
学 識 経 験 者 (植 物 部 門)	木幡 欣一	京都府立植物園長	
	佐野藤右衛門	(社)京都府造園建設業協会監事	
	中村 一	京都大学農学部教授	
	本城 尚正	京都府立大学農学部助教授	

(五十音順)

「京都の自然200選」について

- 京都の自然200選選定事業は、平成2年7月に設置しました「京都府緑と文化の基金（100億円）」推進事業の一環として、自然環境の保全について府民の方々の関心を高めるために取り組んでいるものであり、植物、動物、地形・地質、歴史的自然環境の各部門概ね50点を順次選定していくこととしています。
- 今回は、植物部門として、住民の方々に地域の象徴的な存在としてイメージされ、親しまれているものを市町村から推薦していただき、府民の皆様の投票結果を踏まえて「京都の自然200選選定委員会（委員長：四手井綱英京都大学名誉教授）」の審議を経て選定したものです。
なお、推薦していただいた80点につきましては、すべて貴重なものが、庭園木や果樹等の園芸品種については、選定候補対象から除外させていただいております。
- 京都府内にはこの他にも多くの素晴らしい植物があり、これら貴重な財産をこれを契機にみんなで力を合せて守り育てていきたいと考えています。



京都府

